

平成 2 8 年度長野県社会福祉事業団事業報告書

長野県社会福祉事業団（以下「事業団」という。）は、障害者総合支援法や「長野県障害者プラン 2 0 1 2」に沿うとともに平成 2 4 年 1 1 月に策定した「長野県社会福祉事業団第 2 次長期構想～『信州の自然を愛し、ゆったりとした暮らし』ともに紡ぎます～」に基づき、県、市町村、福祉団体、地域住民や N P O 法人等との協働やネットワークの形成を図りながら、障がいのある方もない方も共に暮らす共生社会の実現に向け、事業を推進するために、全県を事業範囲とし 5 ブロック 1 9 事業所体制で事業展開しました。

こうした大きな組織にあって障がい者は元より広く県民に信頼される社会福祉法人となるよう、近年、変化の激しい法制度に的確に対応することに努めるとともに、質の高いサービスが提供できるよう人材の育成やセーフティーネット機能の充実等を図りました。なお、本年度は第 2 次長期構想最終年度にあたり、未達成の内容への取り組みと、新たな長期構想（平成 29 年度から平成 33 年度までの 5 年間）に向けての検討を行いました。

また、全国社会福祉事業団協議会（全事協）が主催する全国社会福祉事業団大会に、当事業団が開催担当事業団として参加しました。

1 経営・組織体制の確立

（1）事業団の職員体制（平成 28 年 4 月 1 日現在）

ア 役員	理事	1 0 人
	監事	2 人
イ 評議員		2 1 人
ウ 職員		6 2 7 人（正規 2 0 7 人、非正規 4 2 0 人）

(2) 事業団の実施事業

ブ ロ ック	事 業 所 名1	事 業 所 名2	委託	事 業 名	利用者数			備考	職員数(28.4.1) * 1	
					定員	現員			配置合計	
						28.4.1	29.3.31			差異
法 人 本 部				—	—	—	—		10	
長 野	水 内 荘		施設入所支援	40	40	39	-1	定員変更(68人→60人、5月～)	30	
			生活介護	68	66	58	-8			
			短期入所(併設型)	6	—	—	—			
			特定・一般相談	—	—	—	—			
	みのちGHセンター			共同生活援助	71	68	67	-1		38
	歩楽里	市委託	地域生活支援(相談等)	—	—	—	—		8	
			基準該当事業							
			障害児通所支援							
			放課後デイサービス							
	八雲日和		特定・一般・障害児相談	10	31	39	8		16	
			就労継続支援B型	25	23	21	-2			
	小春日和		生活介護	25	22	25	3		9	
就労移行支援			6	3	0	-3				
長野市地域活動支援センターこぶし			就労継続支援B型	14	14	15	1		4	
松 本	信濃学園	市指定管理	地域活動支援センター	15	13	17	4		41	
		県指定管理	施設入所支援(児童)	30	25	24	-1			
		〃	施設入所支援(成人)	—	4	4	0			
		〃	生活介護	—	4	4	0			
		〃	短期入所支援(空床)	—	—	—	—			
	松本あさひ学園	県指定管理	日中一時支援	—	—	—	—		27	
			情緒障害児短期治療(入所)	30	25	23	-2			
	松本ひよこ		情緒障害児短期治療(通所)	5	3	3	0	事業廃止(29.3.31)	39	
			生活介護	21	20	20	0			
			就労移行支援	6	—	—	—			
			就労継続支援B型	18	15	18	3			
			共同生活援助	23	23	21	-2			
重度障害者等包括支援(再掲)			5	5	5	0				
上 伊 那 北 部	ほっとGH伊北		特定・一般・障害児相談	—	—	—	—	69		
			共同生活援助	86	81	81	0			
	ほっとGH伊南			特定相談	—	—	—	—	58	
	ほっと居宅		共同生活援助	47	44	44	0	5		
			地域生活支援	—	—	—	—			
伊那ゆいま〜る			基準該当事業	—	—	—	—	20		
			生活介護	15	15	15	0			
			就労継続支援B型	20	26	25	-1			
			特定相談	—	—	—	—			

上伊那北部	ほっとワークス・みのわ			就労継続支援B型	20	25	25	0		10
				特定相談	—	—	—	—		
	辰野町障がい者就労支援センター			就労継続支援B型	20	25	23	-2		7
				特定相談	—	—	—	—		
	辰野町地域活動支援センター		町指定管理	地域活動支援センター	20	16	18	2		4
上伊那南部	西 駒 郷	駒ヶ根支援事業部	県指定管理	施設入所支援	95	89	90	1		178
			〃	短期入所支援(空床)	—	6	6	0		
			〃	生活介護	140	119	120	1		
			〃	自立訓練(生活訓練)	10	休止	休止	—		
			〃	就労継続支援A型	20	12	11	-1		
			〃	特定・一般相談	—	—	—	—		
		宮田支援事業部	県指定管理	施設入所支援	30	13	13	0		
			〃	短期入所支援(空床)	—	1	1	0		
			〃	生活介護	20	20	16	-4		
			〃	就労継続支援B型	54	51	53	2		
			〃	就労移行支援	6	3	3	0		
			〃	特定・一般相談	—	—	—	—		
	上伊那圏域障がい者総合支援センター	市町村委託	地域生活支援(相談)	—	—	—	—		21	
		県委託	障がい児等療育支援	—	—	—	—			
		〃	発達障がいサポートマネージャー整備	—	—	—	—			
		国委託	障害者就業・生活支援センター	—	—	—	—			
		県委託	障害者就業・生活支援センター運営	—	—	—	—			
		市町村委託	精神障がい者地域生活移行コーディネーター設置等	—	—	—	—			
		〃	特定・一般・障害児相談	—	—	—	—			
障がい者福祉センター		県指定管理	スポーツ運動支援	—	—	—	—			33
	〃	レクリエーション活動支援	—	—	—	—				
	〃	文化活動支援	—	—	—	—				
	〃	登録ボランティア養成	—	—	—	—				
	〃	啓発・広報・情報提供	—	—	—	—				
	〃									
合 計				A:施設入所利用者	225	196	193	-3	627	
				B:日中活動利用者	542	526	529	3		
				C:GH利用者	227	216	213	-3		
				総 合 計	994	938	935	-3		
[留意事項]										
* 1 職員数欄には、短時間労働職員も含まれる。										

(3) 経営・組織

ア 会議の開催

事業計画、予算、決算などの重要事項について下記会議を開催しました。

○会議開催数

会議名	回数	内容
理事会	3	5月 事業・決算報告、12月（泊）定款改正、事業・会計中間報告、3月 事業・予算報告、諸規定の改正
評議員会	3	同上
経営委員会	12	職員採用、各事業所の課題検討、労務管理等に関する協議
所長会議	3	5月 事業・決算報告、12月 事業・会計中間報告、3月 事業・予算報告

イ 事業団委員会の運営

第2次長期構想の進捗管理を行うとともに、第3次長期構想策定に向けた今後の取り組むべき新たな課題や方向性を取りまとめ、第3次長期構想策定委員会及びブロック別ワーキンググループへ提言しました。各委員会ともに現状報告にとどまり、活動が消極적입니다。

○平成28年度事業団委員会

事業団委員会名		実施内容
管理部門	運営	・事業団ブロック体制の方向性、信濃学園加齢児の移行と受入れの連携について検討 ・長野県社会福祉事業団第3次長期構想について
	広報	・「やまなみ」（事業団広報誌・年2回発行）及び「やまびこ」（職員向け情報紙・年2回）の発行 ・データの共有化に向け、システム（財務、給与、支援）変更の検討及び実施
	研修	・「事業団研修」の検証、企画 ・研修体系の見直しと新たな人材育成制度（キャリアパス制度等）の検討
支援部門	施設生活支援	・各部門における第2次長期構想の検証および提言
	地域生活支援	
	日中活動支援	
	就労支援部会 生活介護部会	
	相談・居宅支援	

プロジェクト	高原セミナー実行委員会	・「駒ヶ根高原ふくしセミナー」、「信州駒天駅伝」の企画、実施
	グループホーム調査・検証委員会	・前年度実施したグループホーム生活者の実態調査を基に「豊かな暮らし」を創造する方策を「駒ヶ根高原ふくしセミナー」で提言
	第三次長期構想策定委員会	・平成29年度から平成33年度（5年間）を構想とし事業団の運営方針を策定（第三者の意見を聴取する機会を設ける）
	第50回全国社会福祉事業団大会実行委員会	・10月20日から21日まで開催県として大会の企画、運営
	地域貢献検討委員会	・地域貢献活動の検討を行い、第三次長期構想に提言

ウ「ブロック体制」の充実

本年度で「ブロック体制」がスタートして6年目となりました。各ブロックの運営状況には、まだ差異は見られるものの、ブロック内の連絡会議や職員研修を実施する等のブロック運営の充実に努めています。しかし、ブロックの権限等が不明確なため、ブロック体制のメリットを活かした十分な成果が得られていません。

○各ブロック事業所内訳（○印はブロック長在籍事業所）

ブロック名	事業所数	事業所	活動内容
長野	6	○水内荘、みのちグループホームセンター、歩楽里、八雲日和、小春日和、長野市地域活動支援センターこぶし	・代表者会議(毎月)、看護師会議 ・研修、グループだより（広報） ・利用者サークル活動 など
松本	3	○信濃学園、松本あさひ学園、松本ひよこ	・代表者会議（年1回）・連絡調整（年2回）
上伊那北部	7	ほっとグループホーム伊北、ほっとグループホーム伊南 ほっと居宅、伊那ゆいま〜る、ほっとワークス・みのわ、辰野町障がい者就労支援センター、辰野町地域活動支援センター *ブロック長は、上伊那南部が兼務	・代表者会議（年4回） ・連絡調整
上伊那南部	2	○西駒郷、上伊那圏域障がい者総合支援センター	・連絡調整、研修会
障がい者福祉センター	1	○障がい者福祉センター及び4サテライト	・チーフ会議（月1回及び随時）

（４）事業の適正化

ア 法人の主な取り組み

（ア）制度改正（社会福祉法等の改正）に伴う各種規程・規則等の見直しを行いました。

（イ）障がいのある人の自立と社会参加を支援する施策の一層の推進を図るため、長野県主催による「長野県西駒郷あり方検討会（４回）」に参画し、西駒郷の今後担うべき役割や施設運営の見直しについて検討を重ね、方向性が示されました。

（ウ）大北圏域障害者就業・生活支援センター事業を受託し、平成 29 年 4 月以降大北圏域での事業展開を行うこととなりました。

イ 主な施設整備

（ア）福祉車両の整備

日本財団の助成制度を活用し、下表のとおり事業所へ車両を 1 台配置することができました。

○平成 28 年度配置車両

車 種	事業所	用途	助成団体
ニッサンキャラバン	水内荘	日中活動の送迎用（10 人乗り）	日本財団

（イ）施設整備

各事業所においては、建物環境の向上を図るため施設整備に努めました。

本年度の主な施設整備は、下表のとおりです。また、その他の事業所においても必要な修繕や改修に取り組みました。

○施設整備及び住・作業環境等の改善状況

（単位：千円）

事業所	内 容	金額
水内荘	ボイラー更新、玄関屋根改修、高架水槽水漏れ改修、アスファルト再舗装他	21,313
歩楽里	シャワールームの設置	990
八雲日和	ウッドデッキの設置（生活介護）他	2,349
信濃学園	西側通路避難口の改修（シャッターに変更、県指定修繕）	4,654
西駒郷	ひまわり支援課サッシ改修・駒ヶ根日中支援課ボイラー更新・体育館床改修工事（県指定修繕）	62,780
	わーく宮田フォークリフト購入、駒ヶ根日中支援課玄関前舗装	5,400
障がい者福祉センター	電源装置の修繕・渡り廊下の防火扉の修繕（県指定修繕）	9,940

事務局	修学資金管理システム構築費用他	5,864
-----	-----------------	-------

2 管理業務の充実

(1) 健康管理

改正労働安全衛生法に基づき、今年度より職員のメンタルヘルス不調の未然防止を目的に「ストレスチェック」の実施体制や方法などを決定、全事業所を対象に実施しました。具体的に成果は見えづらいですがストレスチェックを通じて、職員が自らストレスについて気づいてストレスを低減させるとともに、事業者が職場全体のストレス要因を知ることによって職場の環境改善につなげられるよう、次年度も継続する予定です。

(2) リスクマネジメントの強化

平成22年度作成した事業団「リスクマネジメントに関する指針」を基に、各事業所では既存マニュアルを見直しています。また、各事業所は「ヒヤリ・ハット報告」を活用、事故の予防や発生時対応、再発防止に役立たせました。

「利用者が安全で安心してサービスを受けられる環境」「職員が安全に働ける環境」を用意するために、各事業所は「ヒヤリ・ハット報告」を活用し事故の未然防止や発生時対応、再発防止に役立てたり、火災・地震等の災害を想定した避難誘導訓練を実施しました。防災訓練等の実施状況及び地域との防災協定の締結状況は下表のとおりです。

○防災・防犯訓練等の状況

7月の障がい者施設での殺傷事件を受け、再度各事業所の防犯対策に関する状況を確認、対応が不十分な施設が多いことが判明、急きょ各事業所において見直し等を実施しました。

事業所名	防災訓練	防犯訓練等	特記事項
水内荘	避難・消火・通報訓練	催涙スプレー配置	泉平地区、泉平ハイツとの合同防災訓練あり
みのちG Hセンター	避難、勉強会	なし	
歩楽里	消火、消火器・避難経路の確認	催涙スプレー配置	八雲日和と合同で実施
八雲日和	避難・消火・通報訓練	催涙スプレー配置	
小春日和	5回、避難・消火・通報訓練	催涙スプレー配置	
こぶし	2回、避難訓練、消火器操作訓練	催涙スプレー配置	老人福祉センターと合同で実施
信濃学園	12回、避難・通報・消火訓練	防犯教育（松本警察署） 通報装置配備	AEDによる心肺蘇生訓練実施（3回）、波田学院・地区との合同訓練

松本あさひ学園	12 回、避難・通報訓練	セキュリティ研修への参加	防犯対策も含め居室へのエアコン設置を県へ依頼
松本ひよこ	2 回、避難・誘導・通報・消火訓練	なし	消防署、防災設備業者の立ち合いで訓練実施（1 回）
松本ひよこ（GH）	2～3 回避難・誘導・通報・消火訓練	交番への巡回依頼	
ほっと G H 伊北	各ホーム 2 回、避難誘導・通報訓練	なし	
ほっと GH 伊南	各ホーム 2 回、避難経路の確認等	なし	地区防災訓練への参加（のどか）
伊那ゆいま〜る	2 回、避難・通報訓練	事業所内での話し合い	
ほっとワークス・みのわ	4 回、避難・消火訓練	1 回、警察官による講習	
辰野町就労・地活 C	2 回、避難・通報訓練	2 回、通報訓練	辰野町社協、JA との合同訓練（1 回、ぬくもりの里）
西駒郷	所全体 1 回、各課ごとに実施 避難・通報・消火訓練	1 回、警察官による講習 さすまた配置	AED による心肺蘇生訓練実施
障がい者福祉 C	2 回、総合防災訓練	さすまた配置	地元住民自治協議会参加

○防災協定

事業所名	協定締結	内容
水内荘	豊野区、泉平ハイツ	災害時の避難応援、合同防災訓練の実施
信濃学園	波田学院、松本市波田 2 0 区町会	
ほっと G H 伊北	伊那市	災害時の地域の障がい児者の緊急避難場所
ほっとワークス・みのわ	箕輪町	
伊那ゆいま〜る	伊那市	
西駒郷	駒ヶ根市下平区、こころの医療センター駒ヶ根 宮田村大久保区	災害発生時等利用者の生命安全のために必要な応援協力
障がい者福祉センター	長野市下駒沢区	災害時の避難応援、合同防災訓練の実施、一時避難場所の提供、プールの水の提供

（３）個人情報保護

「個人情報保護規則」及び新規に制定（H27.12.3）した「特定個人情報等取扱要綱」に基づき個人情報を適正に取り扱うとともに、職員への徹底を図りました。

(4) 権利擁護の充実

ア 虐待防止

平成 25 年度以来、虐待防止に向けて取り組んでいるなか、職員にアンケートを取り虐待防止策について検討を行い、一部実施しました。実施内容は以下のとおりです。

(ア) 平成 27 年 3 月に策定した「利用者の虐待防止と対応マニュアル」を全職員に再度周知する場を設けました（レベルアップ研修）

(イ) 感情、特に怒りの感情をコントロールする（アングーマネジメント）研修を実施しました（レベルアップ研修）

(ウ) 他施設での虐待防止に向けた取組を参考にするため研修をしました（長野市ひかり学園、さくらの杜育豊、高水福祉会）

(エ) 各事業所で虐待防止委員会を開催しました

イ 利用者等への満足度調査及び第三者評価の実施

本年度 13 事業所では、「利用者の基本的な権利や主体性を大切にサービスが提供できているか」等を検証しサービスの改善につなげていくために、利用者や家族を対象として「顧客満足度調査」を実施しました。また、その結果は、事業所で検討するとともに広報紙等を通じて開示し、サービスの改善に努めました。

○「顧客満足度調査」実施事業所状況

事業所	水内荘	歩楽里	こぶし	信濃学園	松本あさひ	松本ひよこ	ほっと G H伊北	ほっと G H伊南	伊那ゆい ま〜る	ほっと・みのわ		辰野就 労・地活	西駒郷	障がい者 福祉 C
										サービス	パン			
回数	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	毎月
対象	利用者	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○
	家族	○	○	○	○	—	○	—	—	○	—	○	○	○
	一般	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○

○指定管理者制度導入施設の第三者評価の受審

事業所名	受審日	評価機関
西駒郷	平成 28 年 12 月 20 日	長野県

○福祉サービス第三者評価

受審事業所	松本あさひ学園、西駒郷宮田支援事業部
-------	--------------------

(5) 苦情解決の適正運営

「社会福祉法人長野県社会福祉事業団における福祉サービスに関する苦情解決要綱」に基づき、福祉サービスに対する苦情への適切な対応を行うとともに、事業所内に「ご意見箱」を設置する（西駒郷・サンアップル等）など引き続き「苦情が言える環境づくり」に配慮し、利用者が満足のいく福祉サービスを利用することができるよう取り組みました。全体では下表のとおり、34件（昨年度54件）の申し出がありましたが、謝罪すべきものはするとともに職員には改善点の徹底を図り、事業所で解決しました。

○苦情等受付状況

（単位：件）

事業	件数	内 容（申出人・解決方法）	職員間での共有方法
入所	14	職員の服装の乱れ（家族・事業所）、クラブ活動・食事の嗜好・他児童の言動に対する不満（利用者・事業所）、職員が話を聞いてくれない（利用者・事業所）、職員の支援方法（家族・事業所）、夜間帯に外を歩く利用者の安全確保（住民・事業所）	職員会議や引継ぎでの報告、文書回覧、掲示、個別対応
通所	14	自主生産品に異物混入（住民・事業所）、個人情報の管理（家族・事業所）、利用者間のトラブル（利用者・事業所）、利用者が世話人不在時に GH へ遊びに来てしまう（世話人・事業所）、他利用者の言動（家族・事業所）、職員の支援方法（利用者・事業所）、送迎時の利用者の喫煙マナー（住民、事業所）	
GH	4	世話人の支援（利用者・事業所）、利用者に関すること（住民・事業所）	
居宅等	2	利用者のケガ、帰宅時衣類が濡れていた（家族・事業所）	

(6) 公益事業

県委託により、介護福祉士等を目指す学生への修学資金等の貸付事業の状況は次のとおりです。

	修学資金等貸付事業		《新》再就職準備金貸付事業	《新》児童養護施設退所者等に対する自立支援資金貸付事業	《新》ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業	《新》保育士修学資金貸付事業	《新》保育補助者雇上費貸付事業	《新》未就学児を持つ保育士に対する保育料の一部貸付事業
貸付開始年度	貸付者数 (H28 年度末貸付者数)	中途辞退者 (H29.3.31 現在)	貸付者数	貸付者数	貸付者数	貸付者数	貸付者数	貸付者数
平成24年度	63人(58人)	5人						

平成25年度	45人(42人)	3人						
平成26年度	46人(44人)	2人						
平成27年度	47人(47人)	0人						
平成28年度	81人(80人)	1人	10人	6人	19人	6人	1法人	3人

(7) 人事管理

ア 人事制度の定着化

(ア) 目標管理制度

平成23年度から評価結果を勤務評価制度の評価結果に合算して、人事、昇給、給与（勤勉手当）等へ反映させ、職員の業務へのモチベーションアップを図っていますが、評価者によって目標達成値に差が生じてしまいました。

(イ) 勤務評価制度

目標管理制度評価者同様、評価レベルを合わせるため研修会等を実施する予定でしたが、研修方法について再検討するため実施を見合わせました。

イ 職員の採用

近年の新規職員募集に対する応募者数の減少に対応するため、学校訪問や県内全域を対象とした新聞広告、これまでの年1回の新規採用試験を年2回に増やし、時期を早めて実施し、加えて給与面の見直しを行いました。十分な効果を得ることはできず、引き続き検討課題とします。今年度採用状況は以下のとおりです。

○平成29年4月1日付 新規採用職員内訳

職 層	職 務	人 数
総合職	主事、支援員	6人
一般職	主事、看護師、支援員、指導員	23人
計		29人

ウ 有期労働者への対応

準正規職員（有期労働者の無期雇用契約への転換制度）対象者との協議開始を控え、課題の確認と見直しを実施しました。（長野県社会福祉事業団準正規職員就業規則の改正実施）

エ 人材の育成

質の高いサービス提供や自立的経営をするために、「人材の育成」を事業団の重点課題として、「長野県社会福祉事業団研修要綱」に基づき取り組みました。本年度の事務局主催の「事業団研修」、事業所主催の「事業所研修」の実施結果は、下表のとおりです。

○平成28年度「事業団研修」実施状況

区分		主催	研修名	回数 (回)	参加延 べ人数 (人)	内 容
全職員	全体	事業団	事業団レベルアップ研修	2	202	講義（利用者虐待防止と対応マニュアルについて、アンガーマネジメントについて） 平成27年度事業団実務論文表彰・発表
階層別研修	新規職員	事業団	期首・修了	2	33	期首（グループワーク、講義）修了（施設見学、グループワーク）
		他団体	公社公団新規採用職員研修	1	3	人権教育、文書事務、情報セキュリティ、健康管理
	中堅職員	事業団	5年目職員研修	1	15	5年目として、テーマ『主語を「私」で語る支援』 外部講師
			OJTリーダー研修	3	35	OJTの進め方（4月・各事業所）、意見交換（8月・全体）、3月末実施
	他団体	公社公団	中堅職員研修	1	3	コーチング研修
	主任・係長	事業団	リーダー研修	中止	－	講師の都合により
		他団体	公社公団係長級研修	1	3	リーダーの役割、マネジメント、コミュニケーション、職場での実践
	幹部	事業団	管理者研修	中止	－	講師の都合により
		他団体	中央福祉学院施設長専門講座	通年	1	年間を通じて実施する管理者のための研修
専門研修	事業団		経理事務担当者研修	1	22	システムネットワーク化、各事業所の課題
			看護師研修	2	15	視察（ほっと GH 伊南グループホーム 2 か所）、情報交換、ストレスチェックの実施
			栄養士研修	2	6	西駒郷の取り組みについて、視察（西駒郷）、意見交換
			看護師・栄養士合同研修	1	12	視察【上田悠生寮、アザレアン真田（上田市、介護保険）】
			心理・支援員研修	2	16	児童相談、児童相談所の概要、面談技法、田中ビネー知能検査
			発達障がい児者支援特別研修	2	16	昨年度からの継続研修、外部講師
			ハラスメント研修	中止	－	降雪のため
	他団体		全事協「指導者を育成する研修」	1	2	コーチング

		全事協関東・甲信越ブロック研修	1	2	社会福祉制度改革、苦情対応
派遣	事業団	事業所間交流研修	12	12	法人内の交換（交流）研修
		他施設視察研修	2	6	長野市ひかり学園、さくらの杜育豊、高水福祉会

○各事業所研修、主な世話人研修の実施状況

（参考資料－ 1 参照、36～37頁）

（８）顧問弁護士の配置

事業の拡大により、利用者、職員とも増加する中で、「利用者が安心・安全な環境」「職員が安全に働ける環境」を確保するとともに、トラブルの未然防止や起きてしまったトラブルに対し、顧問弁護士を通じ迅速に対応しました。主な相談内容は、職員の雇用に関する相談でした。

３ 情報提供

事業団全体の機関紙、各事業所の広報紙、掲示板、ホームページ等を通じ、家族、職員をはじめ県内の障害福祉関係者等を対象に事業の現況や障害者総合支援法等の改正等の情報提供に努め、事業団の認知度アップを図りました。

○事業団情報発信事業

検討事業	実施・検討結果
「事業団だより」の発行	事業団広報紙「やまなみ」を、２回（８月、３月）各３，５００部を発行しました。また、事業団職員の帰属意識を高めるために職員各自が所持するポケットカレンダーを制作し配布しました。
「駒ヶ根高原ふくしセミナー」の開催	<p>第５回駒ヶ根高原ふくしセミナーの開催</p> <p>（１）駒ヶ根高原ふくしセミナー —H28.6.25 宮田村民会館— 本年度は１日のみの開催とし、カラオケ大会やお弁当教室等、当事者の「豊かな暮らし創り」に向けたイベントのほか、「GH 調査検証事業」の報告、映画上映「アラヤシキの住人たち」を行い、地域住民を含め延べ 300 人にご参加いただきました。</p> <p>（２）信州駒天駅伝大会（６回目） —H28.10.29 西駒郷— 西駒郷主催イベント「にしこま祭」と併催する形式で開催し、養護学校、地元小学生チーム、地域 GH チームを含め、８チーム 46 人のタスキがリレーされました。なお、併催によりにしこま祭を盛り上げることが出来ました。</p>

「マスコットキャラクター」の活用	昨年度作成したマスコットキャラクター「ワトワくん」、「ワトワちゃん」を各事業所のイベントで活用しました。
「事業団 P Rビデオ」の活用	平成 2 4 年度に作成した事業団 P Rビデオを福祉の職場説明会、新規採用職員研修においても積極的に活用しました。
「全国社会福祉事業団大会」の開催	<p>第 50 回全国社会福祉事業団大会 －H28.10.20～21 メルパルク長野－</p> <p>50 回の節目を数えるこの大会は、「社会福祉事業団の新たな課題への挑戦～強みを発揮し地域のニーズに取り組む～」と題して、法改正に伴う社会福祉法人のあり方や地域ニーズに応えるべく各県事業団からの報告を通して活発な意見を交わすことができたほか、交流会では長野県ならではのおもてなしも含めてスタッフを中心にホスト県として当事業団を全国に発信・アピールする絶好の機会ともなりました。</p>

○事業所の広報紙等発行状況

(参考資料－ 2 参照、3 8 頁)

4 提供するサービスの質の向上 (各事業所特記事項)

(1) 利用者本位のサービスの提供

○支援利用者数平成 29.3.31 現在

(単位:人)

事業所	G H 事業所①	入所事業所②	通所事業所			実利用者数 (①+②+③)
人数	2 1 3	1 9 3	5 2 9			5 9 7 人 (6 人増員)
			団入所施設	団ホーム利用者	在宅利用者③	
			1 5 3	1 8 5	1 9 1	

注：() は、平成 2 8 年 3 月 3 1 日の現員

ア 各事業所特記事項

事業所名	事業名	特記事項
水内荘	施設入所支援	<p>・高齢者の介護保険施設移行への調整のほか、認知症や身体機能低下により、グループホームでの生活が困難となった利用者の入所受け入れや、病中病後、退院後の短期入所受け入れを行うなど、セーフティネット機能の役割を果たしました。</p> <p>また、身体機能の維持や老化防止のため、理学療法士の指導によるリハビリ訓練や屋外でのウォーキングを多く取り入れることで、利用者の気分転換が出来るように努めるほか、本年度より試行的にアロマテラピーを実施いたしました。また、「長野圏域高齢知的障がい者支援検討委員会」に参画し高齢利用者のハード、ソフト両面の今後のあり方を検討し報告書としてまとめました。次年度開催される「知障協全国大会」にて発表することとなりました。</p>
	生活介護	<p>・利用実態を踏まえて、生活介護事業の定員（６８人から６０人）を変更しました。</p>
みのちＧＨセンター	共同生活援助	<p>・利用者の高齢化や重度化対策として、生活支援員の体制を強化し個々のニーズに応じた支援を行いました。また、６５歳以上の要支援・要介護者は、介護保険サービス等の利用を適宜検討し対応してきましたが、結果として介護度の関係で２人の方が施設へ入居となりました。</p> <p>・日々の生活では、郷土料理作りや季節行事を日常生活に取り入れ、四季折々、季節を感じながら家庭的で風土色豊かなホームづくりを継続してきました。本年度は、ハーブに造詣の深い世話人の指導を受けて多くのホームでハーブを栽培し、ハーブティーや入浴剤など栽培したものを生活に取り込んでみることを進めました。</p>
歩楽里	放課後等デイサービス	<p>・利用児童が増える中、利用者一人ひとりの力や可能性を引き出すような支援目標を設定し、日々の活動を通じて、目標がひとつでも達成できるよう支援しました。また、家庭や学校等関係機関と定期的に支援会議を重ね、利用者のニーズや成長段階を確認し、発達に添った活動の提供と曜日ごとの活動プログラムや長期ならではのプログラムが組めるよう、スペースの拡充、環境設定の工夫により、特性に合わせた個別支援や活動内容の充実につながりました。</p>
八雲日和	生活介護	<p>・高齢者を中心に、身体能力や日常生活能力維持・低下防止のため、理学療法士による機能訓練やスポーツ指導者によるストレッチ教室に参加しました。</p>
	就労継続支援Ｂ型	<p>・「おやき・うどん工房」を同町内に新築移転したのを機に、ソフト面、ハード面について高齢者の方でも参加できる作業内容の見直しを実施しました。また、新たな作業として、独居老人宅やグループホームの草取り、雪かきの依頼に応えました。</p>
小春日和	就労移行支援	<p>・利用実態を踏まえ定員を（１２人から６人）変更しました。</p> <p>・自分のやりたい事、適した事、就職に向けての課題を明確にしたうえで、職場体験等を通じスキル習得に向けた支援を実施し、２人の利用者が就職することができました。</p>

	就労継続支援 B 型	<ul style="list-style-type: none"> ・利用実態を踏まえ定員を（１０人から１４人）変更しました。 ・弁当の製造販売では学校や地域の行事等で利用していただくほか、近隣の独居老人宅への宅配を開始、少しずつではありますが、地域でも認知していただけるようになりました。
長野市地域活動支援センターこぶし	地域活動支援Ⅲ型	障がいの種別や年齢、家庭環境等多岐に亘っているため、活動も受託作業や自主作業のほか、レクリエーション活動分野では、花だけでなく昼の食卓を飾る野菜の栽培、利用者の才能再発見や意欲向上にその成果が窺える「墨あそび」「郷土食づくり」を計画通り実施し、更なる発展が見込める活動となりました。
信濃学園	施設入所支援	<ul style="list-style-type: none"> ・第２期目の指定管理を受託（平成３２年度まで）、これまでの５年間は県からの派遣職員の助力を得ていましたが、本年度から事業団の単独の事業展開となりました。 ・障がいの重度化と発達障がいなどを合併する障がいの重複化の傾向にあるので、支援では療育を重視した内容になりました。一方、利用者の家庭状況を見ると何らかの事情を抱えている場合が多い中、生活の質の充実と向上を目指して、社会体験の幅を広げるため、個別での対応及び小規模グループでの対応により、家庭に近い活動を積極的に取り入れました。
松本あさひ学園	情緒障害児短期治療施設	<ul style="list-style-type: none"> ・第２期目の指定管理受託。（平成３２年度まで） ・児童相談所との連携と心理治療の質の向上を図ることを目的とした、児童相談所職員との交換研修実施に向け相互で調整、次年度より実施することとなりました。 ・学園祭や季節行事を実施するとともに、地域の祭りや清掃活動、児童福祉施設連盟の行事等に参加し、児童が集団への適応力を高めるよう努めました。特に太鼓演奏では松本地域以外のイベントにも参加しました。また、児童の自主的な活動を支援し、多種多様な経験を積む機会を設けることを目的に、あさひ分校と協力して、「あさひクラブ」を実施しました。
松本ひよこ	重度障害者等包括支援	利用者一人ひとりの個性や障がい、精神状況に応じ、食事・排泄等の日常生活上の支援に合わせ、散歩やストレッチ等の軽運動で心身の健康面での維持に努めました。平日はほぼ毎日、松本ひよこや公園等へに立ち寄り、短時間ながらも他の職員や通所利用者と触れ合える機会を増やしました。また、前年度より実施してきた個別活動「ふれあいタイム」を行うことで、気分転換につながり支援へのゆとりが生まれました。また、利用者と支援者のコミュニケーションも図られ、穏やかに過ごす時間が増えました。
ほっとＧＨ伊北	・共同生活援助	<ul style="list-style-type: none"> ・支援者のより質の高い支援提供を目指し、組織体制の再構築や活動内容について「ほっとＧＨ伊北」「ほっとＧＨ伊南」「ほっと居宅」と検討実施しました。特に、慢性的な世話人不足を解消するため、労働環境の整備や資質向上を図るため、全体世話人会や
ほっとＧＨ伊南	・居宅介護等	

ほっと居宅		<p>各ホームの世話人会、個別の面談等にて、悩みや疑問へのアドバイスをを行い、コミュニケーションを深めるよう努めました。また、日々の支援についても、3事業所の定例会議等を実施、一体的支援体制でのサービス提供を実施しました。</p> <p>・リスクマネジメント強化については、引き続き、各ホーム世話人会等で勉強会、チェック体制の再確認等実施、事故の未然防止に努めました。</p>
伊那ゆいま〜る	就労継続支援 B 型	<p>施設外就労（契約農家でのハウス作業）では、年間を通じ利用者 2 人が定着できています。今後も農家の期待に応えながら、利用者が元気に働くことの出来る職場になるよう進めています。</p> <p>受託作業は、作業意欲は高いものがありますが高齢のために常時利用出来ない方が増えており、収入は微減となりました。</p>
	生活介護	<p>運動・機能訓練等を通じて利用者の心身機能・健康増進に努めています。年 3 回理学療法士にリハビリ（リラクゼーション）の指導を受け、看護師を中心に必要な利用者に対し毎日リラクゼーション運動を実施しました。週 1 回の支援員主導の運動メニューでは、身体のほぐしや機能維持を「目的」として活動を行ってきました。</p>
ほっとワークス・みのわ	就労継続支援 B 型	<p>主力のパンの製造では、製造技術をはじめ利用者の意欲や責任感も向上し、安定した製品づくりができるようになってきました。また、販売に向かう利用者 10 人（1 日当たり約 3 人）は、接客マナーや衛生面等の学習により、販売員としての意識や姿勢の向上・定着につながるとともに、毎日の売り上げの精算発表や販売会議には意欲的に参加しました。職員 1 名増により、同時に複数個所や夕刻の販売を行うことで出前販売注文先も約 60 数か所となり、新たな委託販売先開拓もでき、注文・納品量も安定し、販路拡大・収入増に繋がりました。</p>
辰野町障がい者就労支援センター	就労継続支援 B 型	<p>生麺製造・販売では、ギフトセット商品の見直しを行い販売しました。次年度に向けて更に商品価値を高められるような手掛かりが出来たとともに、収入アップを図ることが出来ました。</p> <p>特に出店 4 年目の松本山雅のホームゲームでの販売は、リピーターに待ち望んでいただけのまじになりました。</p>
辰野町地域活動支援センター	地域活動支援 I 型	<p>町内の 4 関係事業所とネットワーク作りを行い、「ほたるの里音楽祭」を 12 月に開催しました。保護者、地域ボランティアにご協力いただき、音楽をとおして当事者や家族、地域住民と交流を図りました。約 90 人の参加となり、町内の福祉事業所を知っていただく良い機会となりました。また、センターにより親しみをもっていただけるよう、愛称名の募集を行いました。利用者、保護者、地域の方から総勢 84 人の応募がありました。選考の結果「つむぎ」（人と人とのつながりを大切に。つむがれる糸のように）に決定いたしました。名前に込められた思いを大切に、地域とのつながりを織りなせるような活動を行っていきます。</p>
西駒郷	施設入所支援 (駒ヶ根支援事業部)	<p>・施設入所等の利用者減少に伴い、駒ヶ根支援事業部の施設入所支援事業の定員を（110 人から 95 人）変更しました。</p> <p>・身体的介護度の高い方が多いため、身辺処理、健康管理及び安全面に配慮し支援が中心となりがちなか中、日々楽しみや生きがいを感じられるよう、また、自身の可能性や新しい事への挑戦を目的に、「ふれあいタイム」の時間を活用して、買い物・軽食喫茶・釣</p>

		り・温泉・パターゴルフ等多彩な活動（延 1 5 5 回）を実施しました。また、月に 1 度は休日を利用してお花見、暑気払い、クリスマス会、餅つき等季節に応じた四季の行事を実施し、日々の生活の中には環境整備や畑作業など自然に親しむ機会を積極的に設けました。
	生活介護	専科活動・スポーツ・リハビリテーション的活動では、理学療法士や看護師と連携して、専門的な知識者の指導の下、個人の症状や運動機能に合わせた身体機能の維持・向上や情操的活動の充実を図りました。スポーツ大会等への参加を目指した練習や、ヘルシーアップ等の個々人のニーズに応じた活動は利用者の方にも好評であり、今後さらに充実させていきます。
	就労継続支援 A 型	上伊那圏域の学校給食への納入や、委託販売先の開拓など積極的な製造・販売に努めました。 学校給食用豆腐の受注は増加し、3 年目となった豆乳入り焼き菓子の売上げも好調で、安定した収入に繋がっています。そのため、製造量への増加と製造環境の向上を目的に、菓子工房内の改修工事を行いました。また、移動販売車（ビーンズ 2 号）は、定期的な販売活動を市内や中山間地の買い物弱者の支援として取り組み、固定客も増えるなか地域に根ざした活動になってきていると思われます。
西駒郷	生活介護 （宮田支援事業部）	・宮田支援事業部の生活介護事業の定員変更（2 5 人から 2 0 人）を実施しました。 ・看護大学及び伊那合同庁舎の清掃作業（週 1 回）、焼き芋焼酎の注文販売、地元企業からの受託作業、イベント販売、温泉外出、社会福祉協議会サークルへの参加・交流等を通して自立意識の向上を図りました。また、宮田村社会福祉協議会の協力を得て、デイケア等で使用するウエス作りのボランティア活動も月 1 回行いました。
	就労継続支援 B 型	今年度、受託作業については比較的受注が多くそれぞれの作業班において増収となりました。また、自主生産作業である薪の製造販売については、ストーブの需要も高まり、順調な売れ行きとなりました。
上伊那圏域 障がい者総合 支援センター	相談支援	圏域相談支援事業の「基幹相談支援センター」として中核的役割を果たすため、充実した体制作りと適切な事業運営を行うとともに、外部研修への積極的参加と独自研修を実施して人材育成に努めました。 上伊那圏域自立支援協議会の各専門部会の運営や圏域フォーラムの事務局を担当する等、協議会の発展に努めてきました。ついでには、各市町村やサービス提供事業所等障がい者に関わる各関係機関はもちろん、社会資源の活用のために必要な機関等との連携を一層深めて支援にあたりました。
障がい者福祉 センター	文化活動 【総務課（企画係）】	・文化芸術活動を障がい者の自己表現の手段としてとらえ、地域や施設で暮らす障がい者が文化芸術活動を通して社会参加が更に促進することを目指し、種々の文化事業を実施しました。 ・長野県の委託事業として信州アール・ブリュット展開催事業（ザワメキアート展）を県内 2 ヶ所、県外 1 ヶ所の 3 会場で作品の展示会や作家による講演会等を行いました。

	スポーツ (スポーツ課)	<p>・サンアップル、各サテライトで実施した「レクリエーション方法」をまとめた冊子「運動財の展開方法」を作成し、多くの方に利用していただけるよう、県内外へ発信しました。</p> <p>・個々の障がい者に合った様々なスポーツプログラムを提供するとともに、県内全域の障がい者に対してスポーツの機会を平等に提供するため、4か所のサンスポートでの事業の充実や個人・各団体間のネットワークの構築、出張教室の実施、地域スポーツ支援リーダーの育成・派遣等を行い、障がい者スポーツの普及と底辺拡大を図りました。</p>
--	-----------------	---

イ 生活の場の充実

(ア) 成人入所施設利用者の支援

(参考資料－3 参照、39頁)

○入所定員と現員 平成 29.3.31 現在

(単位:人)

事業所		定員	現員	増減	実利用者数
水内荘		40	39 (39)	0	142人(2人増員)
西駒郷	駒ヶ根支援事業部	95	90 (88)	2	
	宮田支援事業部	30	13 (13)	0	
	合 計	125	103 (101)	2	
合 計		165	142 (140)	2	

注：() は、平成 28 年 3 月 31 日の現員

(イ) 児童福祉施設利用者の支援

(参考資料－4 参照、39～40頁)

○定員と現員

(単位：人)

事業所名	定 員		現 員	
	入 所	通 所	入 所	通 所
信濃学園	30		28	
松本あさひ学園	30	5	23	3
合 計	60	5	51	3

(ウ) 共同住居利用者の支援

(参考資料－５参照、４１～４６頁)

○グループホーム及び利用者数

	ＧＨ数					利用者数				
	２７年度		２８年度		増減	２７年度		２８年度		増減
みのちＧＨＣ	１４棟		１４棟		±０	６８人（定員７１）		６７人（定員７１）		-１人
松本ひよこ	４棟		４棟		±０	２２人（定員２３）		２１人（定員２３）		-１人
ほっとＧＨ伊北	２５	１６棟	２５	１６棟	±０	１２３	７９人（定員８６）	１２５	８１人（定員８６）	+２人
ほっとＧＨ伊南		９棟		９棟	±０		４４人（定員４７）		４４人（定員４７）	±０人
計	４３棟		４３棟		±０	２１３人（定員２２７）		２１３人（定員２２７）		±０人

ウ 日中活動の場の充実

本年度は、５２７人（前年度５２７）〔入所利用者１４９人、ホーム利用者１８５人、在宅者１９３人〕の日中活動を支援しました。

特に新規利用者には、アセスメント及び本人の意向・適性を考慮し、適材配置しました。また、就労支援事業では生産量及び収入量の増大に向けて新製品の開発や事業所間の連携等による販路拡大に努めました。

○通所事業所の事業実施概要

(単位：人)

地域	事業所	事業名	開始年月日	定員 (人)	現員 (人)				支援内容
					合計	団入所	ＧＨ	在宅等	
長野	水内荘	生活介護	S37.9.25	６０	５８	３８	２０	０	自主作業：野菜栽培 受託作業：きのこキャップ清掃、組み立て 「うるおい班」：個別作業、軽スポーツ、レク活動、リハビリ訓練、音楽療法等 「ものづくり班」：野菜づくり、環境美化、受託作業、ウォーキング、カラオケ体操等 「全体活動」：アロケクス、健康体操、軽スポーツ
	歩楽里	放課後等デイサービス	H27.8.1	１０	３９	０	０	３９	障がい児の放課後や休日・長期休暇中の支援 曜日ごとの活動プログラム（エコ活動、おやつ作り、工作、畑作業等）

	八雲日和	生活介護	H19.4.1	2 5	2 5	1	1 6	8	自主作業：リサイクル活動 受託作業：布裁断、果物ネット作業 理学療法士による機能訓練、創作活動、ストレッチ教室参加や外出等
		就労継続支援 B 型	H19.4.1	2 5	2 1	1	1 3	7	自主作業：うどん・おやき・ドライフーズの製造販売 受託作業：温泉施設清掃作業、靴下反し作業、援農、雪かき
	小春日和	就労移行支援	H24.4.1	6	2	0	0	2	就労支援：作業体験、企業体験（本年度 2 人就職） マナー支援：あいさつ、身支度、ルール等・企業見学
		就労継続支援 B 型	H26.4.1	1 4	1 5	1	3	1 1	自主作業：カフェ・弁当・スイーツ・ドリンク製造販売 受託作業：箱折作業、施設清掃作業等
	こぶし	地活Ⅲ型	H17.1.1	1 5	1 7	2	9	6	自主作業：牛乳パックリサイクル 受託作業：靴下加工、食品（うどん・おやき）委託販売、清掃作業 レクリエーション活動、余暇活動、外出等
松本	松本ひよこ	生活介護	H20.11.1	2 1	2 0	0	1 8	2	自主作業：陶芸、コーヒー豆焙煎、喫茶片付け、資源回収 受託作業：ノバキャップ、資源物回収 日常生活支援：食事、入浴、排泄介助、絵画・陶芸・水泳教室、調理実習、外出（買い物）支援
		就労継続支援 B 型	H23.11.1	1 8	1 8	0	6	1 2	自主作業：パン販売・販売 受託作業：ウエス加工、他施設清掃（松本合庁・老人ホーム）、クリーニング検品・たたみ作業（丸山クリーニング）、資源物回収
	信濃学園	生活介護	H25.4.1	—	（4）	（4）	—	—	絵カード（1 日の日課を視覚的に分かるように）使用、ペットボトル回収（ラベル剥がし、洗浄、他事要所への運搬）、新聞破き、散歩、買い物
	松本あさひ学園	情緒短期治療	H23.4.1	5	3	0	0	3	女鳥羽中学校・岡田小学校各あさひ分校への通学、心理面接、診断治療、家族療法のプログラムにより支援
	辰野町就労 C	就労継続支援 B 型	H21.4.1	2 0	2 3	0	2	2 1	自主作業：麺製造販売、移動販売車、ウエス 受託作業：ダンボール仕切り組立て、塗装部品付け、清掃（2 箇所）

上 伊 那	辰野町地活C	地活I型	H19.4.1	20	18	0	2	16	自主作業…ぼかし、ウエス 受託作業…わら加工、パンの委託販売
	ほっとワークス・みの わ	就労継続 支援B型	H17.10.1	20	25	0	16	9	自主作業：パン製造販売、手工芸品、しめ縄飾り、農作物、クラッカー 受託作業：味噌カップラベル貼り、箸袋入れ、自動車部品組み立て
	伊那ゆいま〜る	生活介護	H21.4.1	15	15	0	7	8	身体介護支援、機能訓練（リラクゼーション運動、創作ダンス）、生産活動 （資源回収）、創作活動（音楽、運動、創作活動）、入浴
		就労継続 支援B型	H21.4.1	20	25	0	2	23	自主作業：木工、紬縫製 受託作業：部品検査、食品袋詰め、施設外での農作業
	西駒郷 駒ヶ根日中支援課	生活介護	H23.4.1	140	120	83	30	7	自主作業：エコバック、保冷剤、手芸品、野菜加工 受託作業：導線切り、ダンボール組立て、アルミ缶つぶし、きのこキャップ清掃
		自立訓練 (生活訓練)	H23.4.1	10	休止				
	西駒郷 わーく西駒	就労継続 支援A型	H23.4.1	20	11	1	1	9	自主作業：豆腐・どら焼き・焼き菓子の製造販売、西駒郷会館業務 受託作業：、ひまわり支援課ハウスキーパー補助業務、ゴマ瓶詰め
	西駒郷 えこ宮田	生活介護	H25.4.1	20	16	8	8	0	自主作業：野菜栽培・販売・加工、清掃活動 受託作業：箱折り、シール貼り、かわら苺洗浄・乾燥
	西駒郷 わーく宮田	就労移行 支援	H27.4.1	6	3	1	1	1	就労支援：企業見学・実習、就職説明会 マナー支援：あいさつ、身だしなみ、姿勢、面接練習
就労継続 支援B型		H23.4.1	54	53	13	31	9	自主作業：紬製品、薪、プランター、椎茸栽培、リサイクル作業 受託作業：クリーニング、部品組付け、薪、作業着部分品加工、看護大 清掃	
合 計				544	527	149	185	193	

* GHの人数とは、事業団のホーム利用者

○就労支援事業所の工賃 平成28年度結果

事業所	定員 (人)	現 員 (人)	売上高 (千円)	労務費 (千円)	月平均工賃 (円)	前年比 (円)	月平均工賃最高額等 (円)
八雲日和（就労B型）	25	21	16,389	7,621	29,208	658	最高額 46,168 最低額 80
小春日和（就労移行）	6	0	9,775	2,315	9,515	6,518	最高額 15,685 最低額 640
小春日和（就労B型）	14	16			13,230	3,402	最高額 29,050 最低額 140
こぶし（地活）	15	17	1,095	1,095	6,517	747	最高額 12,900 最低額 500
松本ひよこ（就労B型）	18	16	6,862	3,226	16,213	201	最高額 51,634 最低額 3,003
辰野町就労C（就労B型）	20	23	14,435	7,521	27,328	2,562	最高額 63,200 最低額 1,313
辰野町地活動C（地活）	20	18	535	408	2,254	-757	最高額 3,520 最低額 65
伊 那 ゆいま～る（就労B型）	20	25	3,365	2,840	11,835	-2,763	最高額 20,595 最低額 1,080
ほっとワークス・みのわ（就労B型）	20	25	16,534	7,629	25,431	2,552	最高額 44,950 最低額 1,160
西駒郷わーく西駒（就労A型）	20	10	24,650	9,926	87,978	3,295	最高額 105,840 最低額 48,192
西駒郷わーく宮田（就労移行・就労B型）	60	56	18,575	12,409	19,061	3,551	最高額 29,248 最低額 14,167

Ⅰ 利用者の健康管理

（参考資料－6 参照、46頁）

事業団では、下表のとおり看護師を配置し、定期健康診断や各種検診を行い利用者の健康管理や疾病の早期発見や感染症予防に努めました。

○看護師配置状況

（単位：人）

事業所名	人数	内容
水内荘	2人（常勤）	嚥下障害や認知症など利用者に変化が見られ、支援者と情報共有や支援方法の検討を行った
みのちGHC	1人（常勤）	特になし
八雲日和	1人（常勤・兼務）	高齢利用者の身体機能の維持、認知症上の把握
信濃学園	2人（常勤）	感染症の予防、職員のメンタルヘルス
松本あさひ学園	1人（常勤）	感染症の予防、成長期の児童のため食欲が落ちない献立の工夫（パン食や夏場の麺類の導入）
松本ひよこ	1人（パート）	健康診断等の実施にあたり、嘱託医との連携を密にした
ほっとGH伊北	2人（パート）	感染症の予防

ほっとG H伊南	1 人（パート）	感染症の予防
伊那ゆいま〜る	2 人（パート）	毎朝バイタルチェックを実施
西駒郷	4 人（常勤）	感染症の予防（感染症対策委員会、職員研修）、早めの病院受診、救急救命研修の実施

オ 食事の提供

食事は、利用者にとって一日の生活の中でも楽しみな時間であると同時に、健康管理上も重要なものです。

食事提供事業所は、栄養士を中心に委託事業者への指導・監督を徹底するとともに、利用者の嗜好調査や給食委員会を行い、利用者個々の健康状態や安全性・季節感を配慮した多様なメニュー、選択メニュー、バイキング等の食事提供を行いました。また、衛生管理を徹底し、食中毒防止に努めました。

なお、食事提供サービス事業をしていない事業所では、利用者の意見を聴取し健康面を配慮して、希望者に弁当の便宜を図りました。

○ 食事提供の状況

事業所名	業務委託	提供方法	給食委員会	特記事項
水内荘	有	給食	年 3 回	委託業者：（株）えぼし
八雲日和	なし	弁当	なし	小春日和の弁当を提供（350 円）
小春日和	なし	弁当	なし	弁当を提供（250 円）
こぶし	なし	弁当	なし	小春日和の弁当を提供（250 円）
信濃学園	有	給食	年 1 2 回	委託業者：日清医療食品 節感のあるメニュー、誕生日の希望献立、すしバイキング等
松本あさひ学園	有	給食	年 8 回	委託業者：（株）メフォス、常食・行事食の提供
松本ひよこ	なし	弁当	なし	外注弁当（410 円～460 円）
伊那ゆいま〜る	なし	弁当	なし	外注弁当（300 円～875 円）
ほっとワークス・みのわ	なし	給食	あり	少人数のため温かい食事の提供、畑で栽培した季節の野菜を食材として使用
辰野町就労・地活 C	なし	外注弁当	なし	弁当を提供（330 円から400 円）、毎週金曜日は特別メニュー（麺の日）
西駒郷	有	給食	年 3 回	委託業者：（株）メフォス 行事食、バイキング・選択メニュー食、寿司キャラバンの提供

カ 障がい者福祉センター事業

○主な文化事業実施状況

(単位：回、人)

区分	長野県障がい者文化芸術祭（文化講演会）	信州アール・ブリュット展開催事業	交流イベント	舞台発表・鑑賞会	芸術作品の展示会	文化教室	文化活動体験会	文化活動支援検討会議
延べ回数	1	3	3	1	14	25	4	2
参加者数	1,767	3,021	648	272	1,311	297	62	11

○主なスポーツ事業実施状況

(単位：回、人)

区 分	大会等	定期教室	通年教室	移動教室	レク大会	研修会	自由参加プログラム
サンアップル	4 (417)	11 (978)	7 (1,127)		2 (2,718)	2 (98)	5 (3,750)
サンスポートながの		2 (41)		45 (684)			
サンスポート駒ヶ根	2 (170)	5 (463)	1 (94)	102 (2,199)	2 (175)	1 (12)	6 (1,066)
サンスポートまつもと	2 (187)	9 (883)		279 (3,682)	1 (136)	2 (17)	5 (364)
サンスポート佐久	2 (273)		2 (259)	254 (4,120)	1 (99)	1 (10)	6 (364)
実施回数計	10	27	10	680	6	6	22
参加人数計	1,047	2,365	1,480	10,685	3,128	137	5,544

注：（ ）は、教室の参加人数

○地域スポーツ支援リーダーの活動

(単位：回、人)

地 域	リーダー数	指導回数等			内容
		回 数	実人員	延人数	
北 信	5	14	3	14	出張スポーツ教室、定期水泳教室、研修会講師
東 信	6	9	3	9	定期水泳教室、研修会講師
中 信	5	22	2	23	出張スポーツ教室、定期水泳教室、研修会講師

南 信	8	1	1	1	研修会講師
合 計	2 4	4 6	9	4 7	

(2) 「本人部会」充実への協力

事業団関係ホーム利用者を中心とする自主活動である長野ブロックの「やぐも会」、上伊那ブロックの「ともだちの会」の活動を、ホーム事業所が中心となり、各事業所が余暇活動をメインに協力し、活動の充実に向け支援を行いました。

○本人部会の活動状況

(単位：回)

事業所	項目	会議	旅行	余暇活動	その他
やぐも会 (長野)	回数	4	—	4	—
	内容	全体会 ホームの環境整備		・豊野よいしよ祭(1) ・マレットゴルフサークル(3)	
ともだちの会 (ほっとGH 伊北・伊南)	回数	4	9	2	1
	内容	旅行・忘年会・余暇について	一泊二日(6)…ナゴヤドーム、仙台、ディズニーランド、氷川きよしコンサート、鎌倉・横須賀、年末旅行 日帰り(3)…静岡県、山梨県、駒ヶ根市	・ダンスサークル(複数回) ・イベント参加(2)伊那祭り、伊那市ふれあい広場	・忘年会

(3) 事業所レクリエーション事業(余暇活動支援)

(参考資料－7参照、46～48頁)

○所内実施事業

(単位：回)

事業所		季節行事	誕生会	スポーツ	文化	その他	合計	事業所	季節行事	誕生会	スポーツ	文化	その他	合計
入所	水内荘	6	12	8	8	1	35	西駒郷	62	270	2	44	14	392
	信濃学園	5	毎月	—	—	—	5	松本あさひ学園	8	適宜	1	1	—	10
通所	八雲日和	2			24	適宜	26	こぶし	2	10	2	16	—	30
	小春日和	1	—	—	—	3	4	ほっと・みのわ	2	—	3	9	—	14
	松本ひよこ	6	—	12	30	—	48	辰野町就労C	—	—	2	—	1	3
	伊那ゆいま〜る	9	—	—	12	12	33	辰野町地活C	2	—	24	—	3	29

居宅他	歩楽里	—	—	—	—	3	3	きらりあ	—	—	—	—	—	—
GH	みのちGH C	ホームごと実施		3	—	—	3	ほっとGH伊北	ホームごと実施		—	—	—	—
	松本ひよこ	ホームごと実施		—	—	—	—	ほっとGH伊南	ホームごと実施		—	—	—	—

○所外実施事業

(単位：回)

事業所		季節 行事	食事 会	スポ ーツ	各種 鑑賞	旅行	地域行 事他	合計	事業所	季節 行事	食事 会	スポ ーツ	各種 鑑賞	旅行	地域行 事他	合計
入所	水内荘	—	—	1	—	4	—	5	西駒郷	10	0	14	16	8	47	95
	信濃学園	—	2	—	—	—	40	42	松本あさひ学園	12	適宜	1	適宜	1	1	15
通所	八雲日和	6	12	—	2	1	適宜	21	こぶし	4	1	—	—	1	1	7
	松本ひよこ	2	—	—	—	—	1	3	伊那ゆいま〜る	2	—	3	8	4	14	31
	辰野町地活C	3	—	2	4	—	5	14	ほっと・みのわ	2	—	—	—	—	—	2
	辰野町就労C	4	—	—	—	—	—	4	小春日和	2	12	—	2	—	4	20
居宅他	歩楽里	—	—	6	—	—	—	—	きらりあ	—	—	—	—	—	—	—
GH	みのちGH C	ホームごと実施						—	ほっとGH伊北	ホームごと実施		—	—	9	—	—
	松本ひよこ	ホームごと実施		—	—	—	—	—	ほっとGH伊南	ホームごと実施		適宜	適宜	5	—	5

(4) 家族との連携

保護者会活動への協力や家族への情報提供及び利用者と家族の交流の機会を確保し、連携強化に努めました。

○事業所と家族の連携・協力状況

(単位：回、人)

事業所名	保護者会		家族の協力				合計
	会議等	視察等	環境整備	他イベント	個別支援計画等	その他	
水内荘	7 (129)	1 (11)	4	1	—	—	11
歩楽里	—	—	—	3 (52)	—	—	3
八雲日和	—	1 (2)	4 (43)	1 (1)	2 (50)	1 (13)	9
小春日和	—	—	2 (5)	3 (7)	59 (59)	31 (31)	95

こぶし	－	－	－	－	2 (1)	－	2
信濃学園	－	－	2 (10)	1	2 (56)	6 (6)	11
松本ひよこ	－	－	－	1 (22)	－	1 (9)	2
伊那ゆいま〜る	－	－	－	－	32 (32)	17 (18)	49
ほっとワークス・みのわ	－	－	－	5 (14)	2 (8)	9 (9)	16
辰野町就労 C	－	－	－	4 (17)	2 (7)	11 (8)	17
辰野町地活 C	－	－	－	4 (16)	2 (22)	－	6
西駒郷	19	－	9 (130)	12 (210)	11 (273)	－	51

(5) 地域住民・ボランティアとの連携

(参考資料－ 8、48～49頁)

ア 事業所の機能や設備の開放及び交流会の開催、地域行事への参加等により、地域住民との連携を強化し、開かれた施設運営を目指しました。

○地域住民との主な連携状況

(単位：回)

事業所名	依頼事項	協力事項
水内荘	なし	賛育会との水害時における一時避難施設に関する協定
こぶし	牛乳パック回収、しめ縄作り講師依頼	老人福祉センターの清掃・美化、地域文化祭での物品販売、作品展示
信濃学園	裁縫ボウ、樹木剪定、環境整備、夏休みの支援ボウ、のびろ祭等	なし
松本あさひ学園	学習ボウ、お手玉講師、ほほえみ祭や事業所行事	女鳥羽川清掃、地域行事への参加（あさひ太鼓含む）
松本ひよこ	なし	施設周辺道路の除雪、路面の氷の除去、地域のお祭りでの販売
ほっと GH 伊南	なし	GH でのお花見会に招待
伊那ゆいま〜る	リサイクル回収	河川清掃、道普請、地域のお祭りへの参加
ほっとワークス・みのわ	しめ縄作り講師依頼、感謝祭など事業所行事	エコマップ回収依頼、箕輪町ふれあい広場への参加
辰野町就労・地活 C	リサイクル活動、フラワーアレンジメント講師	ほたるの里音楽祭（辰野町障がい関係事業所合同イベント）、辰野町活活ふれあい FS（実行委員）
西駒郷	西駒郷協力会、にしこま祭・ほっと展などの事業所行事、駒ヶ根市下平区・宮田村大久保区との連絡会	ビーンズ 2 号での中山間地移動販売、おむつたたみ、地域のイベントへの参加・出店、地区清掃活動

イ 事業所では、ボランティアや実習生を積極的に受け入れるとともに、ボランティアの協力を得てサービスの充実に努めました。

○資格取得等実習生の受け入れ状況

(単位：人)

事業所名	内訳	資格取得	体験	交流	計	事業所名	内訳	資格取得	体験	交流	計
水内荘	中	0	2	0	2	信濃学園	学	15	0	0	15
	学	11	0	0	11	松本あさひ学園	学	4	1	0	5
	社	4	0	7	11		社	1	0	0	1
歩楽里	学	9	0	0	9	松本ひよこ	中	2	0	0	2
八雲日和	中	0	1	0	1	ほっとW・みのわ	中	0	7	0	7
	学	7	0	0	7	辰野町地活C	中	0	3	43	46
小春日和	学	2	0	0	2	西駒郷	学	6	0	0	6
	社	0	1	0	1		社	0	2	160	162
こぶし	学	1	1	0	2	小計		28	13	203	244
小計		34	5	7	46	合計		62	18	210	290

注：中は小・中・高校生、学は短大以上、社は社会人の略

5 入所施設利用者の地域生活移行推進

入所施設利用者の地域生活移行を、本人や家族の意思を尊重したうえで積極的に推進してきました。その結果、2人（信濃学園1人、西駒郷1人）の利用者が地域生活移行しました。これにより、西駒郷の入所者は103人（平成29年3月31日現在）となりました。地域生活移行については、引き続き推進していきます。

○平成14年度以降の地域生活移行者数

(単位：人)

区 分	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	累 計
水内荘			4	10	4	7	3	4	4	5	0	0	1	0	0	42
信濃学園										5	1	0	2	6	1	15
西駒郷	17	29	71	56	32	17	25	18	10	9	4	7	13	2	1	311
合 計	17	29	75	66	36	24	28	22	14	19	5	7	16	8	2	368
西駒郷リターン			1	2	4	1	2	1	1	0	2	1	0	1	0	16

(1) 自活訓練事業

西駒郷では、地域生活移行を円滑にするために、自活訓練棟を活用し、10人が自活訓練を実施しました。このうち1人が移行しました。

アカシアホームは、地域のニーズ調査の結果や比較的高い自立度の高い利用希望者がいない等の事由により、平成29年3月末をもって利用停止しました。

○自活訓練実施状況

(単位：人)

	敷 地 内		合 計
	アカシアホーム	すみれホーム	
定 員	5	4	9
利用者数	4	6	10
移行者数	0	1	1

(2) 地域生活移行者のアフターケア

信濃学園及び西駒郷では、地域生活移行した利用者の移行先での定着を図るため、上伊那圏域以外のホーム設置法人や圏域障がい者総合支援センター等と協力して、退所時訪問や相談支援等のアフターケアを実施しました。

○アフターケアの実施状況 注：()は前年度実績

施設名	訪問か所数	対象者数(人)	訪問回数(ケア会議も含む)(回)
信濃学園	2(5)	2(5)	4(8)
西駒郷	11(20)	37(83)	14(20)

* 県や関係市町村、サービス事業所、NPO法人等関係機関と連携し、障がい者等の地域生活を支えるシステムの整備と強化を図りました。

6 地域福祉サービス体制整備

(1) セーフティーネット機能の強化

ア 短期入所事業

水内荘(定員6人の併設型)と西駒郷、信濃学園(空床型)では、圏域の在宅知的障がい児(者)で一時的に介護者が必要になった人や地域生活に課題を抱える方の短期入所も受け入れ、本人に相応しい生活場所や支援方法の見極めを行うとともに市町村や圏域の相談支援事業所との連携を保ち、ケア会議等へも参加しました。

ただ、緊急性の高いケースの利用希望が依然として高い状況の中、部屋数の問題で利用を断らなければならないケースもありました。

○短期入所利用状況

区 分	延入日数	実人数	1 日平均	昨年度 1 日平均
水内荘	1, 1 3 1 人日	2 0 人	3. 1 人	5. 1 人
信濃学園	1 5 5 人日	4 6 人	0. 4 人	0. 2 人
西駒郷	1, 7 9 4 人日	1 3 人	4. 9 人	6. 4 人

イ 日中一時支援

介護する家族の就労支援及び介護者の一時的な負担軽減を図ることを目的として、市町村から委託を受け、利用者の日中における活動の場を提供して支援しました。

○日中一時支援利用状況

区 分	延入時間	実人数	1 日平均	昨年度 1 日平均
信濃学園	4 0 4 時間	5 0 人	0. 1 4 人	0. 1 人

ウ 放課後等デイサービス

放課後や休日の支援を中心に関係機関、学校と連携しながら利用者に合わせた活動の提供や安心して活動できるよう環境への配慮を行いました。また、グループでの活動を中心に曜日ごとの活動プログラム（エコ活動、おやつ作り、工作、ダンス、畑作業等）や外出による社会体験等内容の工夫をしました。ただ、近隣に同種のサービス事業所が増えたため、今後は特色ある活動の提供が必要となってきました。

○放課後等デイサービス利用状況

区 分	延入日数	実人数	1 日平均	昨年度一日平均
歩楽里	2, 3 8 0 人日	3 9 人	7. 8 人	5. 6 人

（２）各種関係機関及び団体との連携

地域の福祉ニーズの把握や課題解決に向けての施策を検討するため各圏域の地域自立支援協議会へ職員が積極的に参加しました。県や関係市町村、サービス事業所、N P O 法人等の関係機関と連携し、障がい児者の地域生活を支えるシステムの整備と強化を検討しました。

（３）居宅介護等事業

歩楽里では、障がい児の放課後や休日、長期休みの支援を精力的に行いました。GH 利用者の居宅介護や移動支援等については各ホームで対応するようになったため人数・実績ともに減少しています。さらには、適切なサービス提供ができるよう支援会議によるサービスの見直しに努めました。また、ほっと居宅では、ほっとGH伊北・伊南と連携し、ホーム利用者の通院介助支援や移動支援サービスを中心に事業を展開、個々の対応が増えたため、ヘルパーの確保に苦慮しました。

両事業所では、ヘルパー会議やヘルパー研修会を開催し、支援者の資質向上に努め、引き続き地域や利用者のニーズに応える体制の維持に努めました。

○居宅等介護事業の実績

(単位：人、時間)

区 分			居宅介護			重度訪問介護	行動援護	地域生活支援事業		自立サポート支援事業	合 計
			身体介護	家事援助	通院介助			移動支援等	タイムケア		
歩楽里	登録(人)	28年度	1			0	21	19	25	34	100
		27年度	39			0	19	88	20	37	203
		26年度	37			0	22	82	17	38	196
		25年度	29			0	23	72	19	39	182
		24年度	40			0	20	72	20	49	201
	実績(時間)	28年度	62.0	0	0.0	0	3,513.5	899	669.3	927.5	6,071.3
		27年度	53.0	0	251.0	0	4,596.0	2,145.0	478.2	3,242.9	10,766.1
		26年度	102.5	0	339.0	0	5,471.5	2,252.0	612	6,543.5	15,320.5
		25年度	115.5	0	359.5	0	5,876.5	2,479.5	901.25	7,086.8	16,819.0
		24年度	46.5	0	236.5	0	5,043.5	1,546.5	669.5	7,301.3	14,843.8
ほっと居宅	登録(人)	28年度	61			0	16	106	0	—	183
		27年度	58			0	15	109	0	—	182
		26年度	48			0	10	110	0	—	168
		25年度	49			0	10	95	0	—	154
		24年度	58			0	10	110	0	—	178
	実績(時間)	28年度	10.5	114.0	1,557.5	0	941.0	7,663.5	0	—	10286.5
		27年度	31.0	137.0	1,369.0	0	1,061.0	8,742.0	0	—	11,340.0
		26年度	43.0	162.0	1,102.0	0	807.0	9,645.0	0	—	11,759.0

	2 5 年度	88.0	1,235	1,719.0	0	649.0	8,279.0	0	—	11,970.0
	2 4 年度	45.0	1,232	1,062.0	0	505.0	7,959.0	0	—	10,803.0

(4) 相談支援事業

事業団各事業所においては、特定相談を中心に相談支援事業を実施しています。相談支援専門員は、専任ではなく兼務としているところがほとんどで、職員の過重労働や質の低下が懸念されるためできるだけ専任化を図る必要があります。なお、きらりあでは、精神障がい者地域生活移行コーディネーターを配置したことにより26人の退院支援を行い11人が退院に結びついています。

○相談支援実施状況

(単位：人)

	配置人数		特定相談		障がい児相談		一般相談	
	専従	兼務	サービス等利用計画	モニタリング	サービス等利用計画	モニタリング	地域移行支援	地域定着支援
水内荘	0	4	2 4	4 1			0	0
歩楽里	1	2	1 4 6	2 5 1	3 5	5 7	0	0
松本ひよこ	1	2	1 2	2 6	0	0	0	0
ほっと GH 伊北	0	1	1 1	1 1				
伊那ゆいま〜る	0	1	3 3	0				
ほっとワークスみのわ	0	1	2 4	1				
辰野就労 C	0	2	2 6	6				
西駒郷（駒ヶ根）	0	8	1 1 5	6 7			0	0
西駒郷（宮田）	0	5	7 1	3 2			0	0
きらりあ	2	1	1 3 5	2 9	4 6	2 2	4	1

(5) 余暇(スポーツ(運動)・文化)活動支援体制の整備

長野・上伊那圏域において、グループホームセンターが中心となって、事業団事業所が連携し、ホーム利用者の余暇活動の充実に努めるとともに、地域での生活情報や仲間の暮らしなど身近な情報をみのちグループホームセンター「グループホームセンター通信」（2回／年）、ほっとグループホーム伊北「ありがとう」（3回／年）ほっとグループホーム伊南「ほっとひといき」（3回／年）など事業所ごとに情報紙を発行しました。

また、障がい者福祉センターにおいては、「ぽかぽかアート展」開催に向け、上伊那・飯田地域の障がい者支援施設「辰野町地域活動支援センター」、「ゆめわーく」「伊那ゆ

いま～る」（伊那市）、「夢のつばさ」（阿智村）、「ユアサポートぽっぽ」「さくらの園」（喬木村）の6施設と展示会打ち合わせ会議を2回開催し、その会議にあわせて、活動支援の質の向上を図ることを目的に活動支援に関する情報や意見交換、方法の検討を行いました。

（6）地域公益活動の検討

社会福祉法の改正に伴い地域公益活動の義務化が施行されようとしていることにより、本年度より検討を開始しました。

（7）養護学校生等の実習受入状況

（単位：人）

	生活	通 所								居宅等	合 計
	信濃学園	八雲日和	小春日和	こぶし	松本ひよこ	伊那ゆいま～る	ほっとワークス・みのわ	辰野町就労・地活	西駒郷	歩楽里	
養護学校生	3	6	11	0	3	5	5	4	19	28	84
そ の 他	3	0	10	1	8	1	0	1	3	11	38
合 計	6	6	21	1	11	6	5	5	22	39	122

7 事業所主催イベント

事業所では、利用者の日ごろの成果発表や地域住民との交流のため、利用者家族、関係機関・団体等の協力を得て、各種イベントを開催しました。

○主なイベント

（単位：人）

事業所	イベント名	開催日	参加者数	内 容
水内荘	泉水祭	7/22	500 人	ステージ発表、模擬店、花火等（泉平地区、泉平ハイツ、長野ブロック事業所）
みのち GH C	マレットゴルフサークル	7・8・10 月	36 人	マレットゴルフを楽しみ、終了後温泉に入り昼食を摂る
歩楽里	親子レクリエーション	5・7・10 月	111 人	①ミニ運動会・バーベキュー、②カレーライス作り・火おこし体験、③豚汁づくり・バーベキュー
八雲日和	八雲感謝祭	9/3	80 人	ポールウォーキング教室、自主製品の販売、試食
小春日和	ジャズ日和	8・12 月	32 人	ジャズを聴きながら食事を摂るイベント（地域の方に施設を知ってもらう機会）
信濃学園	のびろ祭	10/1	300 人	松本養護学校信濃学園分室との共催、ステージ発表、作品展示、バザーなど
松本あさひ学園	ほほえみ祭	10/8	250 人	松本あさひ太鼓演奏、相談コーナー、各種模擬店
松本ひよこ	ひよこ祭	6/18	150 人	パン、生活介護生産品販売、事業所紹介の展示、ステージ発表、模擬店

ほっとワークス・みのわ	ほっとワークス感謝祭	9/10	150 人	パン販売、ステージ発表、喫茶展示、他施設展
西駒郷	にしこま祭	10/29	907 人	ステージ発表、販売、展示、松山三四六コンサート
	ほっと展	2/18～3/12		市内大型ホールでの利用者作品展
きらりあ	上伊那圏域福祉フォーラム	11/22	70 人	地域自立支援協議会活動報告、講演「課題解決に向けて」
障がい者福祉 C	第 9 回納涼祭	7/23	2,598 人	下駒沢地区神楽、動物愛護センターによる動物とのふれあい、お化け屋敷、アフリカンドラム「サブニュマ」職員劇他
	クリスマスイベント	12/18	244 人	音楽鑑賞、造形物製作体験等

○地域での学習会、教室の開催

(単位：回、人)

事業所名	教室・講演名	回数	参加人数	内容
信濃学園	こまき教室	8	37	外部専門家による療育相談（言語、生活、運動、歯科、発達障がい等）
	こまき教室公開講座	1	107	「自己表現能力を育む～感情の表現とコントロールを中心に～」 講師：安住ゆう子氏（NPO フトゥーロ LD 発達相談支援センターかながわ所長）
松本あさひ学園	学習会（県内児童施設連盟加盟施設）	2	36	施設内性暴力について

参考資料－１ ○各事業所研修実施状況 （専）：専門研修 （一）：一般、階層別研修

（単位：回、人）

事業所		事業所内研修				視察等事業所外研修			
		回数	実人数	延人数	内容	回数	実人数	延人数	内容
長野	水内荘	19	393	45	救命講習、精神疾患・感染症・薬・関係法令学習会等	48	43	74	信州高山塾、県知障協部会、虐待防止、サビ菅、相談支援、強度行動障害研修等
	みのちGH C	0	0	0		13	10	19	サビ菅、相談支援研修、県知障協部会
	歩楽里	8	7	16	長野ブロック研修	20	8	28	虐待防止、サビ菅、相談支援、児童発達、強度行動障害研修等
	八雲日和	5	3	15	長野ブロック研修	2	2	4	虐待防止研修
	小春日和	10		57	長野ブロック研修	15	7	15	虐待防止、サビ菅、相談支援研修等
	こぶし	10	16	31	長野ブロック研修	5	1	5	虐待防止研修、依存症対応スキルアップ研修等
松本	信濃学園	11	72	134	CSP 研修等、メンタルヘルス研修	3	6	6	幼児入所促進のための施設視察
	松本あさひ学園	14	26	311	CAP 研修、包括的暴力防止プログラム等	32	36	36	SST、CARE ワークショップ 研修、他施設交流・視察等
	松本ひよこ	16	46	89	虐待防止、事業所内交流研修	8	21	25	権利擁護、サビ菅、相談支援、児童発達研修等
上伊那北部	ほっと GH 伊北	4	2	6	事業団研修	11	8	18	差別解消法、相談支援、防火管理者研修等
	ほっと GH 伊南・居宅	2	8	8	身体拘束について（他県事業団の事案にちて）	18	35	35	虐待防止、県知障協部会、県知障協自閉症支援セミナー、サビ菅、相談支援研修等
	伊那ゆいま〜る	5	12	56	虐待防止、アンガーマネジメント	0	0	0	
	ほっとワークス・みのわ	5	14	14	事業団研修	4	4	4	虐待防止、工賃アップ、食中毒研修等
	辰野町就労・地活 C	2	9	9	虐待防止	13	14	14	虐待防止、県セルフ工賃向上・食品表示法、サビ菅、相談支援研修等
上伊那南部	西駒郷	20	597	617	人権、個別支援プログラム、口腔ケア、交通安全、救命講習、新年研修等	93	243	252	虐待防止、県知障協自閉症発達支援・精神科領域、サビ菅、相談支援、SST、他施設視察研修等
	上伊那圏域障がい者総合支援 C	7	17	73	差別禁止法、手話、発達障がい、地域移行・定着研修	24	31	52	ストレスマネジメント、アルコール問題、精神障がい者支援、引きこもり支援、相談支援研修等

障がい者福祉C	障がい者福祉C	10	44	64	県体育センター学校教育・スポーツ研修会、初級障害者スポーツ研修、苦情対応研修等	0	0	0	
合 計		90	820	1,274		303	381	582	

○主な世話人研修実施状況

(単位：回)

事業所	項目	世話人研修会	世話人定例会	ホーム世話人会
みのちGHC	回数	4	4	8 4
	内容	・長野市障害ふくしねっと（2回） ・長野県知的障がい福祉協会 ・信州自然的暮らしの発表 ・歯磨き講習会	・年間予定、業務・医務・防災等マニュアルの確認 ・差別解消法について	・保健訪問 ・健康管理、生活支援について
松本ひよこ	回数	1		1 2
	内容	・中信社会福祉協議会		事例及び各ホームの課題検討、支援方法等
ほっとGH伊北	回数	2	—	1 2（各ホーム毎月）
	内容	・全体世話人研修会	—	利用者支援について、ケース検討等
ほっとGH伊南	回数	2	—	1 2（各ホーム毎月）
	内容	・障がいについて ・虐待防止について	—	利用者支援について、ケース検討等

参考資料－２

○事業所の広報紙等発行状況

(単位：回)

事業所	発行開始年度	広報紙名	回数／年	対 象
長野ブロック事業所	H 2 5	「水内荘グループ便り」	2	保護者、関係機関
みのちG H C	H 2 5	「みのちグループホームセンター通信」	2	保護者
	H 2 2	「ふらっと」余暇情報紙	1	利用者
歩楽里	H 1 7	「ふらりだより」	1 6	保護者、家族、関係機関
八雲日和	H 2 5	「生活介護だより」	12	保護者
こぶし	H 2 3	「こぶしだより」	3	利用者、保護者、関係機関
信濃学園	S 5 7	「信濃学園通信」	3	家族、地域住民、関係機関
	H 1 9	「なないろ通信」	3	家族
松本あさひ学園	H 2 3	「ふれあい」	3	保護者、連盟加盟施設、全情短加盟施設、関係機関等
松本ひよこ	H 2 1	「ひよこ通信」	1 2	利用者（毎月）、地域住民・関係機関（年 2 回）
	H 2 7	「松本ひよこ NEWS」	不定期	関係機関、地域、パン販売先
ほっとグループホーム伊北	H 2 2	「ありがとう」	3	利用者、家族、職員
ほっとグループホーム伊南	H 2 5	「ほっとひといき」	3	利用者、家族、職員
ほっと居宅	H 2 5	「ほっとひといき」	3	利用者、家族、職員
伊那ゆいま〜る	H 2 1	「ゆいま〜るだより」	2	利用者、家族、職員、関係機関
ほっとワークス・みのわ	H 2 3	「ほっとワークス新聞」	2	利用者、家族、関係機関、パン販売先
辰野町就労・地活	H 2 1	「ぬくもりだより」	2	利用者、家族、関係機関、企業
西駒郷	S 4 4	「にしこまごうだより」	3	利用者、家族、職員、関係機関、関係団体
上伊那圏域障がい者総合支援 C	H 1 7	「はあとぴあ」	2	職員、事業所、市町村、関係機関
障がい者福祉 C	H 1 0	「まるかじりサンアップル」	4	県内関係団体、市町村社協、県外障がい者スポーツセンター等

参考資料－ 3

○成人施設年齢構成

(単位：人、%)

区 分		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	合 計	備 考		
水 内 荘	人数	2	1	4	13	3	10	6	39	平均	最年少	最年長
	構成比	5.1	2.6	10.3	33.3	7.7	25.6	15.4	100	53.1 歳	19 歳	81 歳
西 駒 郷	人数	0	2	6	62	21	11	1	103	平均	最年少	最年長
	構成比	0.0	1.9	5.8	60.2	20.4	10.7	1.0	100	48.0	22	74
合 計	人数	2	3	10	75	24	21	7	142	平均	最年少	最年長
	構成比	1.4	2.1	7.0	52.9	16.9	14.8	4.9	100	50.6	19	81

○成人施設障害支援区分

(単位：人、%)

区 分		区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合 計	平 均
水 内 荘	人数	0	0	2	15	18	4	39	4.6
	構成比	0.0	0.0	5.1	38.4	46.2	10.3	100	
西 駒 郷	人数	0	0	1	13	31	58	103	5.4
	構成比	0.0	0.0	1.0	12.6	30.1	56.3	100	
合 計	人数	0	0	3	28	49	62	142	5.2
	構成比	0.0	0.0	2.1	19.7	34.5	43.7	100	

参考資料－ 4

○信濃学園年齢構成

(単位：人)

年 齢 区 分	男	女	合計	措置	契約	年 齢 区 分	男	女	合計	措置	契約
6 歳 未 満	0	0	0	0	0	18～20 歳 未 満	0	2	2	0	2
6～9 歳 未 満	4	1	5	3	2	20 歳 以 上	1	0	1	0	1
9～12 歳 未 満	3	2	5	2	3	18 歳以上小計	1	2	3	0	3
12～15 歳 未 満	8	2	10	6	4	利 用 者 合 計	19	9	28	14	14
15～18 歳 未 満	3	2	5	3	2	平 均 年 齢	13.2	14.3	13.2		
18 歳未満小計	18	7	25	14	11	最 高 年 齢	22	19			

○松本あさひ学園在園期間

(単位：人)

期 間	3か月 未 満	3か月 ～ 6か月未満	6か月 ～ 1年未満	1 年 ～ 1年半未満	1年半 ～ 2年未満	2 年 ～ 3年未満	3 年 以 上	計
人 数	3	1	3	3	4	7	2	23

○松本あさひ学園入退所状況

(単位：人)

区 分		平成28年3月末 在籍者数	平成28年度中の入退所者		平成29年3月末 在籍者数
			新規入所	退 所	
小 学 生	男	12 (3)	5 (1)	3 (1)	13 (2)
	女	6	2	0	6
	小計	18 (3)	7 (1)	3 (1)	19 (2)
中 学 生	男	2	1	3	1 (1)
	女	3	0	2	3
	小計	5	1	5	4 (1)
合 計		23 (3)	8 (1)	8 (1)	23 (3)

* () は通所

○居室の状況

(単位：室)

事業所	水内荘	信濃学園	松本 あさひ学園	西駒郷			
				入所施設		自活訓練棟	合 計
				駒ヶ根支援事業部	宮田支援事業部		
1人部屋	18	20	20	92	14	9	115
2人部屋	14	5	5	0	0	0	0
合 計	32	25	25	92	14	9	115

参考資料－ 5

○GH年齢構成

(単位：人、%)

区 分		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70以上	合 計	備 考		
みのちGHセンター		0	3	1	6	8	20	29	67	平 均	最年少	最年長
構 成 比		0.0	4.5	1.5	9.0	11.9	29.9	43.2	100	63.9歳	23歳	81歳
松本ひよこ		0	2	5	10	1	1	2	21	平 均	最年少	最年長
構 成 比		0.0	9.5	23.8	47.6	4.8	4.8	9.5	100	45.0	20	77
ほっとGH伊北		0	7	8	20	19	22	5	81	平均	最年少	最年長
構 成 比		0.0	8.6	9.8	24.7	23.5	27.2	6.2	100	52.3	20	78
ほっとGH伊南		0	1	1	20	9	8	5	44	平均	最年少	最年長
構 成 比		0.0	2.0	2.0	47.0	20.0	18.0	11.0	100	52.3	24	71
28年度	合 計	0	13	15	56	37	51	41	213	最年少 最年長 20 81		
	構成比	0.0	6.1	7.0	26.4	17.4	23.9	19.2	100			
27年度	合 計	1	10	19	53	41	51	38	213			
	構成比	0.5	4.7	8.9	24.9	19.3	23.9	17.8	100			

(平成29年3月31日現在)

○GH障害支援区分

(単位：人、%)

○年金取得

(単位：人、%)

区 分	障害支援区分									年 金			
	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	未判定	合 計	平均	1 級	2 級	未受給等	合 計
みのちGHセンター	2	16	37	10	2	0	0	67	2.9	33	33	1	67
構 成 比	3.0	23.9	55.2	14.9	3.0	0.0	0.0	100		49.3	49.3	1.4	100
松本ひよこ	0	0	4	5	4	8	0	21	4.8	12	8	1	21
構 成 比	0.0	0.0	19.0	23.9	19.0	38.1	0.0	100		57.1	38.1	4.8	100
ほっとGH伊北	0	14	20	25	11	11	0	81	3.8	29	52	0	81
構 成 比	0.0	17.3	24.6	30.9	13.6	13.6	0.0	100		35.8	64.2	0.0	100

ほっとGH伊南		0	0	4	12	16	12	0	44		25	19	0	44
構 成 比		0.0	0.0	9.1	27.3	36.3	27.3	0.0	100		56.8	43.2	0.0	100
28年度	合 計	2	30	65	52	33	31	0	213		99	112	2	213
	構成比	0.9	14.1	30.5	24.4	15.5	14.6	0.0	100		46.5	52.6	0.9	100
27年度	合 計	3	35	69	43	34	28	1	213		97	113	3	213
	構成比	1.4	16.4	32.4	20.2	16.0	13.1	0.5	100		45.5	53.1	1.4	100

(平成29年3月31日現在)

○ホーム利用者の状況

(単位：人)

設置年度	事業所	名称	所在地	夜間支援	定員	現員	利用者状況										日中活動の状況						
							男	女	入居前		区分						一般就労	就労移行	就労A・	生活介護	自立訓練	地活C	デイ等
									施設	在宅	1	2	3	4	5	6							
14年度 以前	みのちGHC	伊豆毛の家	長野市		4	4	2	2	4	0	0	2	2	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0
		中尾の家	長野市		5	4	2	2	4	0	1	2	1	0	0	0	2	0	1	0	0	1	0
14年度	ほっとGH伊南	小城の家	駒ヶ根市		5	5	3	2	5	0	0	0	3	2	0	0	4	0	1	0	0	0	0
	ほっとGH伊北	駒ヶ根ハイツ	駒ヶ根市		廃止																		
15年度	ほっとGH伊北	おおがやホーム	伊那市		5	4	2	2	3	1	0	0	2	2	0	0	0	0	3	1	0	0	0
		北大出庄屋	辰野町		5	5	2	3	4	1	0	2	2	1	0	0	0	0	4	0	0	0	1
16年度	みのちGHC	立町ホーム	長野市		4	4	2	2	4	0	0	2	1	1	0	0	0	0	1	3	0	0	0
		相之島ホーム	須坂市		4	4	4	0	4	0	0	0	3	1	0	0	0	0	1	3	0	0	0
	ほっとGH伊北	おおはらハイツ	宮田村		4	4	4	0	3	1	0	1	1	1	0	1	1	0	3	0	0	0	0
		さくらホーム	伊那市		5	5	4	1	3	2	0	0	2	3	0	0	0	0	5	0	0	0	0
		さんぼんぎ	南箕輪村		廃止																		
		みつかまちホーム	箕輪町		6	5	1	4	5	0	0	2	0	2	1	0	1	0	4	0	0	0	0
17年度	みのちGHC	本町の家	長野市		6	4	3	1	3	1	0	1	3	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0

		鷲寺ホーム	長野市		5	5	0	5	5	0	0	0	4	1	0	0	0	0	4	0	1	0
	ほっと GH 伊北	伊沢屋	宮田村		6	6	4	2	3	3	0	3	2	1	0	0	2	0	3	1	0	0
	ほっと GH 伊北	西みのわホーム	伊那市		5	5	4	1	4	1	0	0	4	1	0	0	0	0	5	0	0	0
	ほっと GH 伊南	のどか	駒ヶ根市	○	5	5	2	3	5	0	0	0	0	0	3	2	0	0	0	5	0	0
18年度	みのち GHC	南郷の家	長野市		5	4	2	2	4	0	0	1	3	0	0	0	0	0	2	1	0	0
		高木ホーム	長野市		4	4	4	0	3	1	0	0	4	0	0	0	1	0	2	1	0	0
	ほっと GH 伊南	竹村ハイツ	駒ヶ根市		廃止																	
	ほっと GH 伊北	新町ホーム	伊那市		5	5	1	4	5	0	0	0	1	2	2	0	0	0	5	0	0	0
		平出ホーム	辰野町	○	5	5	2	3	3	2	0	2	1	1	0	1	0	0	2	0	0	3
19年度	みのち GHC	栗原ホーム	長野市		4	4	2	2	4	0	0	0	3	1	0	0	0	0	1	3	0	0
		ドマーニ小島	長野市		6	6	2	4	6	0	1	1	4	0	0	0	1	0	1	4	0	0
	ほっと GH 伊北	いなにしホーム	伊那市	○	6	6	3	3	4	2	0	0	1	1	2	2	0	0	1	5	0	0
20年度	ほっと GH 伊北	加納住宅	駒ヶ根市		廃止																	
		さやか	駒ヶ根市	○	6	6	2	4	6	0	0	0	0	2	4	0	0	0	1	5	0	0
		いずみ	伊那市	○	6	5	3	2	3	2	0	0	1	3	0	1	0	0	1	4	0	0
		まどか	伊那市		5	4	4	0	3	1	0	2	2	0	0	0	0	0	4	0	0	0
	松本ひよこ	島内ホーム	松本市	○	6	6	4	2	6	0	0	0	1	3	2	0	1	0	1	4	0	0
21年度	みのち GHC	コーボやまなみ	長野市	○	6	6	2	4	3	3	0	1	2	2	1	0	0	0	2	2	0	0
	ほっと GH 伊南	小城の家 2	駒ヶ根市		廃止																	
		みやのまえ	駒ヶ根市	○	6	6	4	2	6	0	0	0	1	3	2	0	0	0	2	4	0	0
22年度	みのち GHC	服部ハイツ	長野市	○	6	6	3	3	6	0	0	1	2	2	1	0	0	0	0	6	0	0
	ほっと GH 伊南	松崎ホーム	駒ヶ根市		4	2	1	1	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	1	0	0
		あいホーム	駒ヶ根市		4	3	2	1	3	0	0	0	2	0	1	0	1	0	2	0	0	0
	ほっと GH 伊北	朝日ヶ丘ホーム	伊那市		4	4	4	0	0	4	0	0	4	0	0	0	4	0	0	0	0	0
		高遠陽だまりホーム	伊那市	○	6	6	2	4	0	6	0	3	1	2	0	0	1	0	5	0	0	0
	松本ひよこ	第 1 三郷ホーム	安曇野市	○	6	6	3	3	5	1	0	0	1	0	2	3	0	0	0	6	0	0

		第２三郷ホーム	安曇野市	○	6	4	3	1	2	2	0	0	2	2	0	0	0	0	1	3	0	0	0
２３年度	みのち G H C	あさのホーム	長野市		5	5	3	2	4	1	0	0	4	1	0	0	0	0	0	3	0	2	0
	ほっと G H 伊南	せせらぎホーム	駒ヶ根市	○	5	5	4	1	5	0	0	0	3	0	1	1	0	0	1	4	0	0	0
	松本ひよこ	波田しなのハイツ	松本市	○	5	5	5	0	5	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	5	0	0	0
２４年度	ほっと G H 伊南	ねむの花	駒ヶ根市	○	6	6	5	1	6	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0	6	0	0	0
２６年度	みのち G H C	りんごの木	長野市		7	7	3	4	7	0	0	5	2	0	0	0	0	0	1	0	0	3	3
	ほっと G H 伊南	とことこ	駒ヶ根市	○	6	6	3	3	6	0	0	0	0	1	2	3	0	0	2	4	0	0	0
		さんさん	駒ヶ根市	○	6	6	6	0	6	0	0	0	0	0	2	4	0	0	0	6	0	0	0
２７年度	ほっと G H 伊北	花みずき	駒ヶ根市		7	6	4	2	6	0	0	3	2	1	0	0	1	0	3	2	0	0	0
平成２８年度 合 計				17	227	213	125	88	178	35	2	34	77	45	29	26	20	0	75	101	0	10	7
平成２７年度 合 計				17	227	213	126	87	150	63	3	35	69	43	34	28	20	2	75	104	0	7	5

* 日中活動の状況（デイ等）には、日中活動利用なし１名を含む。

○工賃の取得（月額）

（単位：人、％）

区 分		１万円未満	１万円～	２万円～	３万円～	４万円～	５万円～	６万円～	７万円～	合 計
みのち G H センター		５３	２	４	４	２	１	１	０	６７
構成比		７９．０	３．０	６．０	６．０	３．０	１．５	１．５	０．０	１００
松本ひよこ		１９	１	０	０	０	０	０	１	２１
構成比		９０．４	４．８	０．０	０．０	０．０	０．０	０．０	４．８	１００
ほっと G H 伊北		４８	１０	５	２	３	１	６	６	８１
構成比		５９．３	１２．３	６．２	２．５	３．７	１．２	７．４	７．４	１００
ほっと G H 伊南		３１	５	１	１	０	０	０	６	４４
構成比		７０．４	１１．４	２．３	２．３	０．０	０．０	０．０	１３．６	１００
２８年度	合 計	１５１	１８	１０	７	５	２	７	１３	２１３
	構成比	７０．９	８．５	４．７	３．３	２．３	０．９	３．３	６．１	１００
合 計		１５８	２１	５	９	２	４	２	１１	２１２

27年度	構成比	74.5	9.9	2.4	4.3	0.9	1.9	0.9	5.2	100
------	-----	------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

○日中活動の状況

(単位：人、%)

区 分		一般就労	就労支援事業所		共同作業所・地活		通所更生・生活介護		合 計
			事業団	その他	事業団	その他	事業団	その他	
みのちGHセンター		4	15	0	7	0	35	6	67
構成比		6.0	22.4		10.4		61.2		100
松本ひよこ		1	2	0	0	0	17	1	21
構成比		4.8	9.5		0.0		85.7		100
ほっとGH伊北		8	33	6	4	1	28	1	81
構成比		9.9	48.0		6.2		35.9		100
ほっとGH伊南		5	8	1	0	0	29	1	44
構成比		11.4	20.5		0.0		68.1		100
28年度	合 計	18	58	7	11	1	109	9	213
	構成比	8.5	27.2	3.3	5.2	0.5	51.1	4.2	100
27年度	合 計	20	66	11	7	0	101	7	212
	構成比	9.4	31.1	5.2	3.3	0.0	47.7	3.3	100

○ホーム利用者及び在宅利用者の状況

(単位：人)

区 分		利用者数		団ホーム利用者数		在宅利用者数		在宅利用者増減
		H28	H27	H28	H27	H28	H27	
入所事業所		193	186					
日中活動事業所	介護系	257	269	99	108	28	32	-4
	就労系	196	199	75	75	104	112	-8
	地活センター	35	28	12	8	18	18	0
	児童	39	31	0	0	39	31	8

	小 計	5 2 7	5 2 7	1 8 6	1 9 1	1 8 9	1 9 3	－ 4
共同生活介護		2 1 3	2 1 3					

参考資料－ 6

○健康診断等実施状況

(単位：人、回)

事業所	体 制			内 容			事業所	体 制			内 容		
	看護師		保健委員会 ／回年	定期健診回 数／回年	健診の種類 数／種年	健康相談回 数／回年		看護師		保 健 委 員 会／回年	定期健診回 数／回年	健 診 の 種 類 数／種年	健康相談回 数／回年
	常勤	パート						常勤	パート				
水内荘	2	0	1 2	0	5	1 2	ほっと GH 伊北	0	2	0	1	0	適宜
みのち G H センター	1	0	1 2	1	2	適宜	ほっと GH 伊南	0	1	0	1	0	0
信濃学園	2	0	4	2	8	適宜	伊那ゆいま〜る	0	2	0	0	2	0
松本あさひ学園	1	0	8	1	0	適宜	ほっとワークス・みのわ	0	0	0	0	2	0
西駒郷	4	0	2	2	8	適宜	辰野町就労	0	0	0	0	2	0
八雲日和	(1)	0	1 2	0	0	1 2	辰野町地活	0	0	0	0	2	0
小春日和	0	0	0	0	0	4	西駒郷	4	0	2	2	9	適宜
こぶし	0	0	0	0	2	1 2	障がい者福祉センター	1	0	—	—	—	—
松本ひよこ	0	1	0	1	0	0							

参考資料－ 7

○事業所レクリエーション事業（余暇活動支援）

＜所内実施事業＞

(単位：回)

事業所		季節行事	誕生会	スポーツ	文化	その他	回数
入 所	水内荘	6（お花見、泉水祭、忘年会他）	12（記念撮影）	8（ｽﾎﾟｰﾂｰｸﾙ）	8（創作、音楽、ｶﾗｵｷ）	1（退所者お別れ会）	35
	信濃学園	5（夏祭り、ｸﾘｽﾏｽ会、餅つき会等）	12（希望メニュー）	—	—	—	17
	松本あさひ学園	8（出発の会、BBQ、ｸﾘｽﾏｽ等）	適時（希望献立）	1（あさひ分校運動会）	1（ほほえみ祭）	—	10
	西駒郷	62（お花見、暑気払い、忘年会等）	270（食事時）	2（軽ｽﾎﾟｰﾂ）	44（映画鑑賞、調理）	14（聴導犬交流等）	392

通 所	八雲日和	2（クリスマス、豆まき）	12（食事会）	－	2（エレクトーン、サークル活動）	適宜（カラオケ、DVD）	4
	小春日和	1（忘年会）	－	－	－	3（DVD鑑賞等）	4
	こぶし	2（クリスマス、正月遊び）	10	2（レクスボ）	16（郷土食、墨遊び等）	－	30
	松本ひよこ	6（花見、七夕、BBQ、焼き芋等）	－	12（サンスポーツ教室）	30（陶芸・絵画教室）	－	48
	辰野町就労支援 C	－	－	2（風船バレー、ダンス）	－	1（カラオケ）	3
	辰野町地活 C	2（節分、七夕）	－	24（軽スポーツ）	－	3（高校生との交流）	29
	ほっとワークス・みのわ	2（暑気払い、忘年会）	－	3（サンスポーツクラブ教室）	9（手話ダンス）	－	14
	伊那ゆいま〜る	9（花見、成人会、慰労会等）	－	－	12（腹話術等）	12（おやつ作り）	33
G H	みのちGHC	各ホームごとで実施		3（マレットゴルフサークル）	－	－	3
	松本ひよこ	各ホームごとで実施		－	－	－	－
	ほっとGH伊北	各ホームごとで実施		－	－	－	－
	ほっとGH伊南	各ホームごとで実施		－	－	－	－
相談他	歩楽里	－		－	－	3（親子レク）	3

注：○は、本人希望と事業所の裁量で実施

<所外実施状況>

（単位：回）

事業所		季節行事	食事会	スポーツ	各種鑑賞	旅行	地域行事他	回数
入 所	水内荘	4（花見、忘年会等）	－	－	－	－	－	4
	信濃学園	－	2（BBQ）	－	－	－	40（個別・グループ外出）	42
	松本あさひ学園	12（地域行事等）	－	1（連盟球技大会）	適時（Jリーグ観戦等）	1（日帰り）	1（サンアップル文化芸能発表会）	15
	西駒郷	20（イナダ祭り、明治亭招待）	－	29（各種スポーツ大会）	16（サウマアート等）	10（泊旅行等）	57（バスドライブ、地域文化祭）	132
通 所	八雲日和	6（花見、紅葉狩り他）	12（誕生会）	－	2（七夕まつり）	1（日帰り）	適宜（ドライブ他）	21
	小春日和	2（花見、善光寺初詣）	－	－	2（サンアップル行事）	－	4（カラオケ、交流会等）	4
	こぶし	4（花見、バラ鑑賞等）	1（慰労会）	－	－	1（バスハイク）	1（カラオケ）	7
	松本ひよこ	2（花見、新年会）	－	－	－	－	3（事業団他施設見学）	5
	辰野町就労支援 C	4（花見、忘年会）	－	－	－	－	－	4

	辰野町地活 C	3（花見、暑気払い等）	－	2（ゆいま〜と交流）	4（美術鑑賞）	－	5（ドライブ散策等）	5
	ほっとワークス・みのわ	2（花見、ほっとワークスの日）	－	－	－	－	－	2
	伊那ゆいま〜る	2（花見、ひな祭り）	－	3（ササポ〜ト教室）	8（フアラネリウム等）	4（バス旅行）	14（ドライブ）	31
G H	みのち G H C	各ホームごとで実施					－	0
	松本ひよこ	各ホームごとで実施		－	－	－	－	－
	ほっと GH 伊北	各ホームごとで実施		－	－	9（泊、日帰り）	－	9
	ほっと G H 伊南	各ホームごとで実施		4（駒ヶ根ハーフマラソン等）	2（映画、美術館等）	－	－	6
相談先	歩楽里	－		6(サンアップ〜ル体操教室)	－	－	－	6

注：○は本人希望と事業所の裁量で実施

参考資料－ 8

○サービス充実の主なボランティア受入状況

（単位：回、人）

事業所	日常支援			内容	清掃等			イベント			内容	合計		
	回 数	延人数	実人数		回 数	延人数	実人数	回 数	延人数	実人数		回 数	延人数	実人数
水内荘	13	29	7	理美容、裁縫	3	39	16	5	137	137	泉水祭り等	21	205	160
みのち G H C	0	0	0		1	1	1	1	1	1	裁縫、ヨイヨイ祭り	2	2	2
歩楽里	9	12	2	休日の外出支援	0	0	0	4	33	18	親子レク他	13	45	20
こぶし	0	0	0		0	0	0	1	1	1	しめ縄講師	1	1	1
信濃学園	18	30	30	長期休業中の支援等	15	74	42	2	37	37	環境整備、のびろ祭等	35	141	109
松本あさひ学園	104	126	29	学習ボラ等	1	1	1	11	48	43	修繕、太鼓演奏	116	175	73
松本ひよこ	14	72	48	民生児童委員見学等	6	12	12	1	26	26	清掃、ひよこ祭り	21	110	86
ほっと G H 伊南	6	12	2	理美容	0	0	0	0	0	0		6	12	2
ほっとワークス・みのわ	93	114	3	手話ダンス、傾聴等	0	0	0	2	27	27	感謝祭、忘年会	95	141	30
伊那ゆいま〜る	15	15	2	読み聞かせ、音楽	0	0	0	4	11	11	日帰り旅行等	19	26	13
辰野町就労 C	0	0	0		0	0	0	3	8	8	ｽﾎｰﾂ大会等	3	8	8

辰野町地活 C	26	52	6	手話ダンス、陶芸教室	0	0	0	2	2	2	書初め、手芸等	28	54	8
西駒郷	266	277	11	作業、クラブ等	3	76	57	19	81	77	クラブ、季節行事	288	434	145
障がい者福祉センター	12	54	12	広報文書発送等	6	31	11	14	90	28	スポーツ大会等	32	175	51
合計	576	793	152		35	234	140	69	502	416		680	1529	708